

寒川 学びプラン

平成23年度事業報告及び平成24年度事業計画

ともに学び・ともに支えあう

自己実現と協働のまち・さむかわ

寒 川 町



「寒川 学びプラン」実施計画について

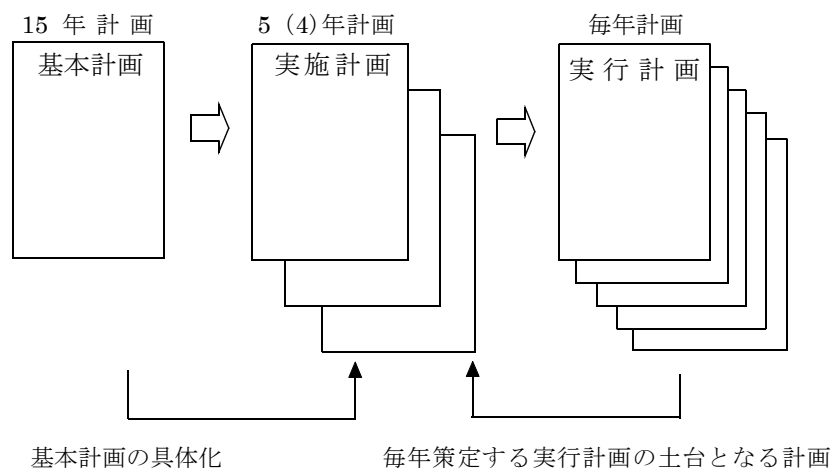
1. 実施計画の位置づけ

「寒川 学びプラン」は、平成18年度から平成32年度までの15年計画です。

平成18年度から22年度までの5年を「第1期実施計画」として実施しましたが、今回は「寒川町総合計画後期基本計画第1次実施計画」に合わせ、当初の第2期実施計画期間を5年から4年に変更し、平成23年度から26年度までとして策定しました。

なお、毎年進捗状況調査における「前年度実施状況報告」と「次年度の実行計画の策定」について、引き続き実施するため、実施計画は、15年の基本計画を具体化させる目的を持つとともに、毎年策定する実行計画の土台としての役割を担うものです。

●実施計画の位置づけイメージ



2. 取り組み方針

第2期実施計画の取り組み方針は以下のとおりです。

(1) 情報提供体制の充実

第1期実施計画の取り組み方針で「生涯学習の基礎固め」を掲げ一定の成果を上げることができました。なかでも「情報提供や相談機能の充実」については、生涯学習の入り口とも言える重要な部分であり、引き続き重点的に取り組みます。

(2) 時代の要請に対応したメニューの拡充

社会環境が急速に変化する中で、生活課題や学習ニーズが多様化しています。

これら時代の要請に敏感に対応した学習メニューについて拡充を図ります。

また、自治基本条例を踏まえ、住民協働など地域の活性化につながる事業を展開します。

(3) 成人期・高齢期の学びや活動を支援する事業展開

様々な世代の学習や活動する機会を増やして行けるよう、実施計画ではライフステージの広がり意識して策定しています。

第1期実施計画では「団塊の世代」が定年を迎えることを踏まえて、地域に戻ってきたこの世代の力を活かしていけるよう、活動の場の拡大を考え、事業展開を進めました。

第2期実施計画でも引き続きこの世代の活動を支援すると共に、特に学習活動への参加が少ない成人期も含んだ世代の活動を支援します。

(4) 教育振興基本計画との一本化を想定した事業展開

平成27年度の「寒川 学びプラン」と「寒川町教育振興基本計画」の一本化を想定した事業展開を進めます。

3. 実施計画の項目構成

実施計画は、以下の項目で構成されています。

施策名

基本計画に連動します。

4年間の取り組み目標

今後4年間にどのような学習機会を住民に提供していきたいかという観点で、取り組むべき目標を設定しています。

主な実施事業

施策ごとの具体的な事業を掲げています。

新規・継続 (事業報告及び事業計画提出時の取り扱い)

平成23年度までに実施している事業については「継続」、平成24年度からの新規事業は「新規」と記載しています。

対象 (ライフステージ)

〈第3節〉 分野ごとの学習

第3節においては、ライフステージ別の事業の対象者を○印で記入しています。

ライフステージ欄の「幼」「青」「成」「高」は、それぞれ「乳幼児期」「青少年期」「成人期」「高齢期」を指します。○印については、事業を実施する際の主な対象を示すものですが、事業を支える側など関係する世代も含めています。

なお、成人期と高齢期の表示において、高齢期に向けた独自の事業展開のあるものについては○印で、成人期から引き続くものについては→印で示してあります。

なお、事業実施の段階では必要に応じて対象者を拡充します。

対象

〈第2節〉 ライフステージごとの学習

第2節は、ライフステージごとの施策のため、基本計画では「ライフステージ」の欄は設定してありませんが、事業を具体的に推進するため、対象者を記載しました。

〈第3節〉 分野ごとの学習

ライフステージ欄に記載の年齢層の中で対象を絞ったり、あるいは地域を広げたりした場合、具体的な対象者を記入しています。

担当

事業を担当する課名を記載しています。

なお、複数課において事業実施するものについて、主管課があるものは代表課と関係各課、また多数の課が取り組むべきものは関係各課と記載しています。

第1節 情報提供体制・相談体制

①情報提供の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		担当	連番	
					事業規模（実施日・回数・参加人数等）	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模（実施日・回数・参加人数等）				
1	生涯学習関連事業の体系的な整理と情報提供	関係各課との連携により、生涯学習に関連する事業についての情報を収集し、体系的に整理します。	生涯学習事業情報の収集	継続	町で行う講座等を取りまとめた「さむかわ町民大学」の実施した。生涯学習活動団体情報（公民館サークル編）を発行した。	生涯学習活動団体情報は22年度まで窓口閲覧用としていたが、23年度は一般配布が出来るようにした。	町で行う講座等を取りまとめた「さむかわ町民大学」の実施。生涯学習活動団体情報を発行。		生涯学習課	1	
2	行政に関する情報の提供	行政についての理解を深めていくために、行政情報を積極的に提供していきます。	行政資料の情報提供	継続	随時（資源ゴミ廃棄時等に収集し、文書館にて保管、提供）	廃棄時だけでなく刊行物の作成時に収集できるよう、各課に呼びかけることが必要である	文書館と共同しての町資料の収集と保管、提供する。		総務課	2	
			情報公開制度に基づく情報提供	継続	随時（各課にて実施）	-	あらゆる機会、媒体を通じ、情報提供を行っていく。		総務課	3	
			財政状況に関する情報提供	継続	「寒川町財政事情の作成及び公表に関する条例」に基づき、6月1日及び12月1日に告示、ホームページ上において公表予定。他に、広報7月1日号及び12月1日号上において掲載。条例にも基づく公表の他、広報12月1日号では決算特集、4月1日号では別冊予算特集号を発行した。	-	「寒川町財政事情の作成及び公表に関する条例」に基づき、6月1日及び12月1日に告示、ホームページ上において公表予定。他に、広報6月1日号及び12月1日号上において掲載予定。決算特集及び予算特集も引き続き掲載する予定。		企画政策部	4	
3	あらゆる媒体を通じた幅広い情報提供	多くの住民に情報が伝わるように、あらゆる媒体を通じて、きめ細やかな情報提供を行います。特に、必要な情報がすぐに探し出せる情報検索機能の充実を図ります。	町ホームページによる情報提供	継続	ホームページへの記事掲載について、各課に漏れの無いよう依頼した。	ホームページへの掲載を促してきたが、増えたかどうかは不明。	ホームページへの記事掲載を増やしていく。		企画政策部	5	
			広報紙等印刷物による情報提供	継続	広報さむかわの発行（年12回）、くらしの便利ガイド（800冊）、さむかわガイドマップ（1000部）作成	22年度に実施したアンケート結果を広報さむかわ4月号に掲載した。	広報さむかわの発行（年12回）、くらしの便利ガイドの作成		企画政策部	6	
			インターネットや電子媒体による情報提供	継続	ホームページでの情報提供を随時行う。	誰でもが手軽にホームページを作成できるようにCMSを導入したが、更新が思うようにできていない。	ホームページでの情報提供を随時行う。		企画政策部	7	
			FＭ放送、映像による情報提供	継続	町作成の広報番組は緊急財政により休止。マスメディア等に事業の紹介を行った。	事業費の予算が確保できない状況にある。	記者発表を行い、町の情報を提供していく。		企画政策部	8	
			議会だよりの発行	継続	毎定例会後発行（年4回）し、全戸配布	毎定例会後発行（年4回）し、全戸配布	毎定例会後発行（年4回）し、全戸配布	定例月後（年4回）と改選に伴う特集号を発行し、全戸配布		議会事務局	9
			県生涯学習情報システム「PLANETかながわ」への情報提供	継続	県生涯学習情報システム「PLANETかながわ」にインターネットによる情報入力を行い、町生涯学習事業を随時情報提供した。	月1回で各課に照会をかけ、入力用情報を収集している。	県生涯学習情報システム「PLANETかながわ」にインターネットによる情報入力を行い、町生涯学習事業を随時情報提供する。		生涯学習課	10	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定	担当	連番
					事業規模（実施日・回数・参加人数等）	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模（実施日・回数・参加人数等）		
3	あらゆる媒体を通じた幅広い情報提供	多くの住民に情報が伝わるように、あらゆる媒体を通じて、きめ細やかな情報提供を行います。特に、必要な情報がすぐに探し出せる情報検索機能の充実を図ります。	生涯学習情報冊子・パンフレット等の発行	継続	町民大学、出前講座、生涯学習人材登録制度「ステップ・アップ」など各種事業パンフレット等を発行した。さむかわ生涯学習総合案内を全戸配布した。寒川町生涯学習団体情報（公民館サークル編）を発行した。	24年度以降は寒川生涯学習総合案内は窓口配布。くらしの便利ガイドに生涯学習情報を掲載する。	町民大学、出前講座、生涯学習人材登録制度「ステップ・アップ」、さむかわ生涯学習総合案内、寒川町生涯学習活動団体情報など各種事業パンフレット等の発行。	生涯学習課	11
			子ども情報紙「すきっぷ」の発行	継続	7、10、12、3月の年4回発行 町内 幼稚園、保育園、小中学生全員に配布	24年度は子ども向け講座等の参加者の状況を鑑み、中学校への配布をなくした。	7、10、12、3月の年4回発行 町内 幼稚園、保育園、小学校の児童全員に配布	生涯学習課	12

②相談体制の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定	担当	連番
					事業規模（実施日・回数・参加人数等）	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模（実施日・回数・参加人数等）		
1	総合的な学習相談体制の充実	庁内の生涯学習窓口担当者により、相談体制についての検討を行い、住民が相談しやすい体制をつくります。また、横の連携を強化することで、相談の質を高めていきます。	総合的な相談体制づくり	継続	随時相談を受け付けられる資料として活動団体情報を始めとした各種事業パンフレットを作成した。	相談時の基本的な対応をマニュアル化、データの保存法などで効率化を図り、職員が配置換えとなった際にも変わらぬ情報提供が出来る体制の構築。	総合的な相談体制づくりに努める	生涯学習課	13
2	新たな相談体制の確立	相談者が現実的解決を図れるよう、身近で気軽に相談できる体制を検討します。	文書館におけるレファレンス	継続	文書館窓口で町に関する調べものの相談を331件受け付けた。	-	文書館窓口で町に関する調べものの相談を随時受け付ける。	総務課	14
			身近な相談体制の検討	継続	生涯学習総合案内を作成し、情報を求めている人の相談へのきっかけ作りとした。	相談時の基本的な対応をマニュアル化、データの保存法などで効率化を図り、職員が配置換えとなった際にも変わらぬ情報提供が出来る体制の構築。	総合的な相談体制づくりに努める	生涯学習課	15

第2節 ライフステージごとの学習

1 乳幼児期、青少年期の学習支援

(1) 家庭等における教育力の向上

①家庭教育の推進

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規 継続	23年度事業報告		24年度事業予定				対象(ライフステージ)	対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成				
1	家庭教育の充実	家庭の教育力を高めるため、親子関係や家庭教育に関わる講座等を開催するとともに、地域において子どもたちが育つ環境づくりに努めます。	家庭教育の充実	継続	家庭教育講演会 5月19日(PTA指導者研修会内) 「家庭・学校・地域の中に安心できる居場所をつくろう」NPO法人フリースペース ためりば 理事長 西野 博之 氏参加者 27名	単独開催よりもPTA指導者研修会に組み入れた方が参加者も多く、対象も合致するため、平成23年度よりこの形式で実施。PTA指導者研修会内での開催とした。アンケート実施。	家庭教育講演会 5月予定(PTA指導者研修会内)	-	-	-	-	子育てに関わるあらゆる世代の人	生涯学習課	16
				継続	読み聞かせ講習会 51人	-	読み聞かせ講座の開催	-	-	-	-	未就学児、青少年を持つ親	公民館	17
			継続	家庭教育講演会 5回のべ 36人参加	参加人数が少ない。聞いてほしいターゲットの人が集まらなかった。	家庭教育講演会	-	-	-	-	子育てに関わるあらゆる世代の人			

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規 継続	23年度事業報告		24年度事業予定				対象(ライフステージ)	対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成				
2	子育て教室等の充実	育児や子育てに関する情報提供と相談できる場を充実します。	子育てに関する教室や相談の開催	継続	<p>父親・母親教室 1コース5日 年4コース 春 4/8, 14, 22, 28, 5/15, 夏 7/1, 7, 15, 22, 31 秋 10/6, 14, 21, 28, 11/13 冬1/12, 20, 27, 2/3, 12</p> <p>実妊婦88人のべ340人 実夫63人のべ79人 離乳食講習会 前期6回 4/25, 6/27, 8/29, 10/24, 12/19, 2/27 母103人児93人その他3人 後期6回 5/30, 7/25, 9/26, 11/28, 1/23, 3/26母61人児60人その他3人 育児相談(7か月・2歳)毎月1回 年12回 4/15, 5/13, 6/10, 7/8, 8/5, 9/9, 10/7, 11/11, 12/9, 1/13, 2/10, 3/9 7か月児相談328人来所 2歳児歯科相談216人来所 子育て広場 年10回 4/11, 5/9, 6/6, 7/4, 9/5, 10/3, 11/7, 12/5, 2/6, 3/5 811組 乳幼児869人来所 あそびの広場 年12回 4/21, 5/26, 6/23, 7/21, 9/1, 9/29 10/27, 11/24, 12/22, 1/26, 2/23, 3/15 のべ幼児138人 祖父母世代の子育て講座1回 20人</p>	-	<p>父親・母親教室 1コース5日 年4コース 離乳食講習会 前期6回 後期6回 育児相談(7か月・2歳)毎月1回 年12回 子育て広場 年10回 あそびの広場 年12回 祖父母世代の子育て講座1回 20人</p>	-	-	-	-	乳幼児・保護者	健康課	18

②幼児教育の推進

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
1	公共施設を活用した幼児教育の充実	図書館や公民館などの公共施設を活用し、読み聞かせなどの幼児教育を充実します。	図書館を活用した活動の促進	継続	おはなし会を開催する。(毎週土曜日開催)開催回数48回(3月途中まで)参加者数947人	ボランティアの協力を得ながらの事業展開が課題である。	おはなし会を継続する。(毎週土曜日開催)	-	-	-	-	子ども・親子	寒川総合図書館	19	
			幼児教育講座等の開催	継続	散髪教室12/13 15人・羊毛講座12/1 13人	参加者には好評で今後も続けていく	親子羊毛教室・散髪教室・リトミック教室	-	-	-	-	未就学児・保護者	公民館	20	
				継続	英語であそぼう:英語になれ、仲間作りをする(7/20, 21 12/20, 22)	参加者には好評で今後も続けていく	英語であそぼう:英語になれ、仲間作りをする(7月・1月、年4回 140人)	-	-	-	-	未就学児・小学生			
			公民館を活用した活動の推進	継続	おはなし広場(南) 幼児 原則毎月第2金曜日 小学生 原則毎月第4土曜日	参加人数が少ない。	おはなし広場(南) 幼児 原則毎月第2金曜日 小学生 原則毎月第4土曜日	-	-	-	-	未就学児、小学生	公民館	20-1	
継続	おはなし図書館など本の読み聞かせ会(北) 月2回	参加人数が少ない。		おはなし図書館など本の読み聞かせ会(北) 月2回	-	-	-	-	小学生以下						
2	幼児教育の支援	私立幼稚園に通う世帯に対し、保育料の一部を補助することで保護者の経済的負担の軽減を図ります。	幼稚園就園家庭への支援	継続	就園奨励費補助金 年1回 対象園児712人	町の上乗せ分及び町の負担分について、国の指示単価等の動向を見ながら、検討していく必要がある。	就園奨励費補助金 年1回 対象予定園児712人	-	-	-	-	私立幼稚園に就園する子供をもつ保護者	教育総務課	21	

③子育て支援の推進

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規 継続	23年度事業報告		24年度事業予定				対象(ライフステージ)	対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成				
1	育児・子育てに関する情報・学習機会の充実	育児や子育てに関する情報提供と相談できる場、子育てサークルの育成、支援の拡大などにより、子育て支援体制を充実します。	子育て支援センター事業	継続	子育て相談、啓発、サークルの育成、支援などの事業を行う。(相談・週5回実施)	ニーズ調査アンケートを実施	子育て相談、啓発、サークルの育成、支援などの事業を行う。(相談・週5回実施)	-	-	-	-	乳幼児・保護者	子育て支援課	22
			子育て支援教室の開催	継続	父親・母親教室 1コース5日 年4コース 春 4/8, 14, 22, 28, 5/15, 夏 7/1, 7, 15, 22, 31 秋 10/6, 14, 21, 28, 11/13 冬1/12, 20, 27, 2/3, 12 実妊婦88人のべ340人 実夫63人のべ79人 離乳食講習会 前期6回 4/25, 6/27, 8/29, 10/24, 12/19, 2/27 母103人児93人その他3人 後期6回 5/30, 7/25, 9/26, 11/28, 1/23, 3/26母61人児60人その他3人 育児相談(7か月・2歳) 毎月1回 年12回 4/15, 5/13, 6/10, 7/8, 8/5, 9/9, 10/7, 11/11, 12/9, 1/13, 2/10, 3/9 7か月児相談328人来所 2歳児歯科相談216人来所 子育て広場 年10回 4/11, 5/9, 6/6, 7/4, 9/5, 10/3, 11/7, 12/5, 2/6, 3/5 811組 乳幼児869人来所 あそびの広場 年12回 4/21, 5/26, 6/23, 7/21, 9/1, 9/29 10/27, 11/24, 12/22, 1/26, 2/23, 3/15 のべ幼児138人 祖父母世代の子育て講座1回 20人	-	父親・母親教室 1コース5日 年4コース 離乳食講習会 前期6回 後期6回 育児相談(7か月・2歳) 毎月1回 年12回 子育て広場 年10回 あそびの広場 年12回 祖父母世代の子育て講座1回 20人	-	-	-	-	乳幼児・保護者	健康課	23

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定				対象	担当	連番	
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成				高
2	親子で参加できる講座やイベントなどの充実	親と子の絆を深めながら、ともに成長していくよう、親子で参加できる講座や交流機会を拡充します。	親子向け講座・教室の充実	継続	町立保育園において、保育園で遊ぼう事業を実施 年7回	引き続き実施	町立保育園において、保育園で遊ぼう事業を実施 年7回予定	-	-	-	-	乳幼児・保護者	子育て支援課	24
				継続	まが玉づくり教室 10月29日(土) 1回 16人	親子向けとあるが、親子参加は2組で、子どものみの参加や、大人の参加もあった。アンケートは実施し、概ね参加者には好評であった。	まが玉づくり教室 10月ごろ 1回 20人	-	-	-	-	親子	生涯学習課	25
				継続	楽しい紙芝居(8/25、52名)	夏休みの1日、楽しみにしている親子も多く、好評である。	楽しい紙芝居開催予定	-	-	-	-	小学生、未就学児を持つ親子及び一般	公民館	26
				継続	クリスマスの集いで人形劇などのイベントの実施 12/17北部 200人、12/18南部 260人	楽しみにしている親子も多く、好評である。	クリスマスの集い(北部)クリスマス広場(南部)開催予定	-	-	-	-	未就学児・小学生・保護者		
				継続	おはなし会を開催する。(毎週土曜日開催)開催回数48回(3月途中まで)参加者数947人	ボランティアの協力を得ながらの事業展開が課題である。	おはなし会を継続する。(毎週土曜日開催)	-	-	-	-	子ども・親子	総合図書館	27
3	子育て支援グループの育成、支援	地域で子育てを支援する人材・団体を育成し、地域子育て支援サポートシステムの基礎を築きます。	子育て支援事業	継続	地域で子育てを支援する人材を育成する。町内グループ組織の所在と活動状況の把握。	H23グループ立ち上げの相談無し	地域で子育てを支援する人材を育成する。町内グループ組織の所在と活動状況の把握。	-	-	-	-	乳幼児・保護者	子育て支援課	28

第2節 ライフステージごとの学習

1 乳幼児期、青少年期の学習支援

(2) 学校、地域の連携による学習の支援と青少年の健全育成

①学校における学習の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定 事業規模（実施日・回数・参加人数等）	対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模（実施日・回数・参加人数等）	事業の課題、問題点、アンケートの有無等		幼	青	成	高			
1	生きる力や豊かな心を育む取り組みの充実	様々な教育活動を通して、生きる力や豊かな心の育成を図ります。	「生きる力」育成事業	継続	①研究発表校、研究重点校及び研究推進校へ交付金を支給。 ②芸術鑑賞教室への支援（8校）。 ③地域協力者（45人）に謝礼等。	①充実した校内研究を進めることができた。研究成果を町内に広めることができた。 ②非日常的な鑑賞を通して感動体験をすることができた。 ③地域の方とのふれあいを通して学ぶことができた。	①研究発表校、研究重点校及び研究推進校へ交付金を支給。 ②芸術鑑賞教室への支援。	-	-	-	-	小・中学生	学校教育課	29
2	体験学習の充実	地域との連携や学校行事などの活用により体験を取り入れた学習機会の拡充を図ります。	「生きる力」育成事業	継続	②芸術鑑賞教室への支援。 ③地域協力者（45人）に謝礼等。	②非日常的な鑑賞を通して感動体験をすることができた。 ③地域の方とのふれあいを通して学ぶことができた。	②芸術鑑賞教室への支援。	-	-	-	-	小・中学生	学校教育課	30
3	特色ある学校づくり	地域に開かれた学校を推進し、各学校の特色ある教育活動を支援します。	「地域のせんせい」ふれあい推進事業	新規	23年度は「生きる力」育成事業として位置づけ実施した。	-	①地域協力者に謝礼等。	-	-	-	-	小・中学生	学校教育課	31
			学校評議員制度	継続	学校評議員から学校運営に関する基本方針や重要な活動について意見を求め、地域に開かれた学校づくりを推進することができた。	学校評価においても学校関係者評価者として、年間を通して学校の教育活動についてご支援・ご意見をいただいている。	学校評議員から学校運営に関する基本方針や重要な活動について意見を求め、地域に開かれた学校づくりを推進する。	-	-	-	-	小・中学生・教職員	学校教育課	32

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規 継続	23年度事業報告		24年度事業予定	対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高			
4	教育相談の充実	児童・生徒及び保護者の悩みの解消と心の安定を図るとともに、教師のカウンセリングマインドの向上を図ります。	専門家による相談の充実	継続	①各中学校にスクールカウンセラー配置(生徒・保護者及び教職員対象の相談活動) ②横浜市大の先生を招いての年4回のケース会議の開催(小3校、中1校、全職員参加対象)	①子ども自身、友人関係に止まらず、家庭内のさまざまな課題と絡む相談事例が増える傾向にある。 ②精神科医による適切なアドバイスをもらうことができ有効であった。	年間35日、中学校各校に臨床心理士を配置。	-	-	-	-	小・中学生・保護者・教職員	教育研究室	33
			メンタルフレンドの導入	継続	不登校状態の児童生徒に対し、緩和・改善をねらいとする。2名×30回の学生相談員を配置。	それぞれの子どもの実情に応じた適切な対応をとることができた。	2名の学生相談員をそれぞれ年間30日配置。	-	-	-	-	小・中学生・保護者	教育研究室	34
5	教職員の研修等の充実	教職員の研修等を実施し、教職員の資質の向上を図ります。	研修会の開催	継続	①教職員としての資質向上と実践的な指導力の向上を目的とした校長・教頭研修会を年1回、教職員研修会を年4回 ②教育講演会を教職員及び保護者に対し年1回実施する。	①参加者も増えており、内容的にも充実した。 ②保護者も多数参加し盛会となった。	①教職員研修会年4回、校長・教頭研修会年1回 ②教育講演会年1回(保護者・教職員対象)	-	-	-	-	教職員	教育研究室	35

②地域における学習の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定 事業規模（実施日・回数・参加人数等）	対象（ライフステージ）				対象	担当	連番
					事業規模（実施日・回数・参加人数等）	事業の課題、問題点、アンケートの有無等		幼	青	成	高			
1	子ども向けの学習講座の体系化と提供	子どもが自主的・継続的に事業に参加しやすくするため、子どもを対象とする事業の拡大し、体系化を図り、多様な講座等を開催するように努めます。	さむかわゆうゆう学園の開催	継続	各課協力により年間講座数53講座 平成23年度修了式 3月25日（日） 修了証申請者36名	事業の周知徹底。 スタンプカードを複数枚数集める児童が多いことから、集めるスタンプの数を6個から10個に変更。	各課協力により年間実施 3月に修了式を開催 3月24日（日）予定 修了申請者には修了証と記念品を授与	-	-	-	-	小中学生・育成者	生涯学習課	36
2	放課後・週末等に参加できる学習機会の充実	子どもが土・日や放課後に、様々な体験ができるよう学習機会を充実します。	さむかわゆうゆう学園の開催	継続	各課協力により年間講座数53講座 平成23年度修了式 3月25日（日） 修了証申請者36名	事業の周知徹底。 スタンプカードを複数枚数集める児童が多いことから、集めるスタンプの数を6個から10個に変更。	各課協力により年間実施 3月に修了式を開催 3月24日（日）予定 修了申請者には修了証と記念品を授与	-	-	-	-	小中学生・育成者	生涯学習課	37
			放課後・週末等の講座の開催	継続	工作教室他16講座	-	工作教室他実施予定	-	-	-	-	青少年	公民館	38
3	家庭、地域、学校の連携による学習の支援	公立学校の教師等の協力を得て、教員を講師とした親しみやすい事業の提供を図ります。	事業の検討・実施	継続	未実施	-	事業の検討	-	-	-	-	小・中学生	生涯学習課	39

③青少年の健全育成

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	幼	青	成	高			
1	青少年向け地域活動への支援	子ども自身が自主的に活動できるよう、地域に根ざす活動を支援します。	子ども会活動の支援	継続	子ども会説明会を開催し助成・指導を通して活動を支援 平成23年4月9日(土) 77人	-	子ども会説明会を開催し助成・指導を通して活動を支援 平成23年4月14日(土)予定	-	-	-	-	幼児・児童・育成者	生涯学習課	40	
2	青少年向けの居場所づくり	子ども達の自由な遊びの場・学びの場を確保し、異年齢の交流や体験の機会、仲間づくりの場を提供します。	こどもまつりの開催	継続	さむかわ子どもまつり 6月11日(土) 345人	アンケート実施	さむかわ子どもまつり 6月16日(土)予定	-	-	-	-	小学生	生涯学習課	41	
			ふれあい塾の実施	継続	週3日(月・水・金)開催 町内5小学校の体育館で、指導員や見守りボランティアを配置し、実施	指導員・ボランティアの高齢化	週3日(月・水・金)開催 町内5小学校の体育館で、指導員や見守りボランティアを配置し、実施	-	-	-	-	小学生	生涯学習課	42	
			公民館施設の開放	継続	卓球・バドミンントンの開放 随時	-	卓球・バドミンントンの開放 随時	-	-	-	-	小・中・高校生及び一般	公民館	43	
3	青少年向け相談体制の充実	多感な時期の青少年及び保護者等の心が安定できるように相談体制の充実を図ります。	専門家による相談の充実	継続	主な実施事業名「専門家による相談の充実」として教育相談で実施	-	主な実施事業名「専門家による相談の充実」として教育相談で実施	-	-	-	-	青少年・保護者	教育研究室	44	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	幼	青	成	高			
4	青少年活動の指導者・リーダーの育成	青少年が自覚を持って行動し、自立できるような支援します。	ジュニア・リーダーズ・クラブの支援	継続	引き続き、青少年指導員と協働して指導の支援 定例会等23回 148人	会員の減少	引き続き、青少年指導員と協働して指導の支援	-	-	-	-	中・高校生・クラブを巢立ったシニア	生涯学習課	45	
			小学生リーダー研修の開催	継続	小学生体験教室(キャンプ) 8月23日(火)~24日(水) 足柄ふれあいの村 30人	アンケート実施	小学生体験教室(キャンプ) 8月23日(木)~24日(金) 足柄ふれあいの村予定	-	-	-	-	小学生	生涯学習課	46	
			指導者研修会の実施	継続	ふれあい塾指導員 安全学習会 平成24年3月6日(火) 27人	-	ふれあい塾指導員 安全学習会 2回予定	-	-	-	-	ふれあい塾指導者ボランティア	生涯学習課	47	
				継続	学童保育連絡協議会への委託により、児童クラブ指導者への研修実施(2回実施各約30名)	引き続き実施	学童保育連絡協議会への委託により、児童クラブ指導者への研修実施(2回実施各約30名予定)	-	-	-	-	児童クラブ指導者	子育て支援課	48	
5	青少年の健全育成事業の充実	青少年健全育成を推進する各協議会の活動を支援します。また、青少年向けの事業等を充実します。	子ども議会の開催	継続	2月4日(土) 15人	アンケート実施	1月予定	-	-	-	-	小学生	生涯学習課	49	
			青少年環境浄化推進協議会の支援	継続	活動の助成・支援	-	活動の助成・支援	-	-	-	-	各団体からの推薦者	生涯学習課	50	
			青少年指導員連絡協議会の支援	継続	活動の助成・支援	-	活動の助成・支援	-	-	-	-	地域からの推薦者等	生涯学習課	51	
			青少年の健全育成講座等の開催	継続	小学生のための工作教室他31講座を実施	-	小学生のための工作教室などの講座を実施予定	-	-	-	-	小・中・高校生	公民館	52	

第2節 ライフステージごとの学習

2 成人期の学習支援

①多様な学習機会の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
1	多様な学習内容の充実	時代のニーズに即した多様な学習内容を提供し、町民がいつでも気軽に参加し、学べる体制を整備します。	さむかわ町民大学の開催	継続	各課協力により年間実施 大学講座実施数155講座 延べ参加者数13,448人	-	各課協力により年間実施。 大学講座実施予定数は148講座。	-	-	-	-	町内在住・在勤・在学の者	生涯学習課関係各課	53	
			公民館講座等の開催	継続	住まいの手入れ講座他40講座を実施	-	住まいの手入れ講座などの講座を実施予定	-	-	-	-	町内在住・在勤・在学の者	公民館	54	
2	出前講座の充実	地域に町職員が出向いて講座を開催する「さむかわ出前講座」を充実するとともに周知を図り、利用を促進します。	さむかわ出前講座の開催	継続	講座メニュー数 13課23講座 依頼件数13件 参加延べ数 317人	メニュー外講座への要望に対する担当課との調整。事業終了後、担当課と依頼団体の双方から報告書提出有。	各課協力により年間実施講座メニュー数は26講座	-	-	-	-	おおむね10名以上で構成されている町民の団体、グループ	生涯学習課関係各課	55	
3	参加しやすい学習機会の充実	第5節 4-①参照	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56	

②就労に関する学習機会の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
1	就労を支援する学習機会の充実	若年層や女性・失業者などの就労を支援するために、就職機会の増大につながる技能、資格等を習得できる講座を開催します。また、シルバー人材センターへの支援を通じて高齢者の生きがいづくりと就労支援を行います。	シルバー人材センターへの支援	継続	通年 シルバー人材センター職員の人件費補助	女性会員が少ない・民間からの受注を増やす必要がある	通年 シルバー人材センター職員の人件費補助	-	-	-	-	シルバー人材センター会員	高齢介護課	57	
			パソコン講座	継続	就労対策としてパソコン講座を開催。 ・ワード初級(1回) 5名 10/24、26、28、31、11/2、4 ・エクセル初級(1回) 6名 10/24、26、28、31、11/2、4 ・ワード中級(1回) 7名 11/12、19、26 12/3、10、17 ・エクセル中級(1回) 5名 11/12、19、26 12/3、10、17	・就労を目的としない受講希望者も多い。 ・アンケート実施	実施予定無し	-	-	-	-	就労のためにパソコン技能の習得を必要とする求職者	産業振興課	58	
2	リカレント教育の充実	大学など関係機関との連携により、リカレント教育を充実します。		継続	寒川町勤労者実態調査のなかで、リカレント休暇制度について調査を実施。 調査期間：7月中 調査対象：町内の従業員10名以上の事業所250社を無作為抽出 回答事業所：117社(回答率約47%)	廃業する事業所も多く存在するため、事業所の選定が難しい。	実施予定無し	-	-	-	-	事業所と勤労者	産業振興課	59	

第2節 ライフステージごとの学習
3 高齢期の学習支援

①高齢期における多様な学習機会の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定	対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高			
1	多様な学習内容の充実(再掲)	時代のニーズに即した多様な学習内容を提供し、町民がいつでも気軽に参加し、学べる体制を整備します。(再掲)	さむかわ町民大学の開催	継続	各課協力により年間実施大学講座実施数155講座 延べ参加者数13,448人	-	各課協力により年間実施大学講座実施予定数148講座	-	-	-	-	町内在住・在勤・在学の者	生涯学習課関係各課	60
			高齢者の自己学習支援のための大活字本等資料の整備充実	継続	継続的に収集し、提供を行った。	大活字本は、発行されるタイトルが少なく、1冊の本が2冊など複数冊になり、1冊単価も高額であるため、選書が難しい状況である。	継続的に収集、提供する。	-	-	-	-	図書館利用者全て	総合図書館	61
			公民館講座等の開催	継続	安全登山教室他2講座	-	指編み教室などの講座を開催予定	-	-	-	-	町内在住・在勤・在学の者	公民館	62
2	出前講座の充実(再掲)	地域に町職員が出向いて講座を開催する「さむかわ出前講座」を充実するとともに周知を図り、利用を促進します。(再掲)	さむかわ出前講座の開催	継続	講座メニュー数 13課23講座 依頼件数13件 参加延べ数 317人	メニュー外講座への要望に対する担当課との調整。事業終了後、担当課と依頼団体の双方から報告書提出有。	各課協力により年間実施講座メニュー数は26講座	-	-	-	-	おおむね10名以上で構成されている町民の団体、グループ	生涯学習課関係各課	63

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
3	生きがいつくり、健康づくりの促進	老人クラブへの運営費の助成を継続するとともに、多様化する高齢者のニーズに対応できるよう、活動方法に関するアドバイスやノウハウの提供等、必要な支援を行っていきます。	老人クラブ活動の支援	継続	老人クラブ活動等事業・老人クラブ連合会職員の人件費の補助	高齢者は年々増加しているが、会員数の伸びが少ない。	老人クラブ活動等事業・老人クラブ連合会職員の人件費の補助	-	-	-	-	老人クラブ会員	高齢介護課	64	
4	自主的な取り組みや就労を通じた社会参加の促進	シルバー人材センターが実施する各種教室に関するPRを行うことで、高齢者の社会参加や生きがいを支援していきます。	シルバー人材センターの支援	継続	パソコン教室年4回・99人 他	-	パソコン教室年4回・90人 他	-	-	-	-	60才以上の町民(世代間交流事業は小学生とその親、パソコン教室については55歳以上)	高齢介護課	65	

第3節 分野ごとの学習

1 文化・芸術

①文化芸術について知り・学ぶ機会の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	幼	青	成	高			
1	文化・芸術に関するイベントや講座の充実	文化・芸術活動に参加できるイベントや講座等を充実し、広く参加をもとめていきます。	町文化祭の開催	継続	10月15日～11月13日開催 参加延べ人数8,266人参加	参加団体の高齢化が進んでいるため、平成22年度から青少年等の幅広い層の参加企画の検討。	10月13日～11月11日開催予定		○	○	→		生涯学習課	66	
			広域的な文化イベントへの参加・協力	継続	湘南広域文化交流発表会「合唱祭」を寒川町にて開催。出演16団体420人 来場者400人 2市1町美術館を茅ヶ崎市美術館にて開催 4,469名来場	2市1町持ち回りで実施。	湘南文化交流発表会「合唱祭」を藤沢市にて開催予定。 茅ヶ崎市美術館にて宮大工資料展を開催予定		○	○	→	町民・藤沢市民・茅ヶ崎市民	生涯学習課	67	
			公民館まつりや文化・芸術振興事業の開催	継続	ジュニア絵画展：展示9/10～10/9 小・中学生 1,517点	-	ジュニア絵画展の実施 展示9月中旬～10月上旬 小・中学生1,500点		○				小・中学生	公民館	68
継続	書き初め大会：1月7日 3館で小・中学生94人	-		書き初め大会の実施：1月5日 3館で小・中学生150人		○				小・中学生					
継続	公民館まつり開催：公民館まつり開式及びまつりの開催 2/18～3/4 3館で 人 場所 北・セ・南	-		公民館まつり開催：公民館まつり開式及びまつりの開催 2/16～3/3 3館で実施	○	○	○	→	町内在住・在勤・在学の者						
継続	文化講演会(JC共催)9月25日 1回講演 350人	-		文化講演会(JC共催)9月22日 1回講演		○	○	→	町内在住・在勤・在学の者						
継続	音楽講演会 3月24日 1回講演 人	-		音楽演奏会を実施予定	○	○	○	→	町内在住・在勤・在学の者						
2	文化財等の保全・公開や情報提供の充実	貴重な文化財を後世に引継ぐために保全をするとともに、資料の作成等により、町の歴史や文化財について、町民にその大切さを認識していただき、学習意欲を高めてもらうよう、情報提供に努めます。	町史の編さん	継続	『町史研究』24号、などを編集・発行した。	予算の制約から、庁内印刷など簡易な方法をとらざるをえなかった。	文書館だよりなどで、随時情報提供を行う。		○	○	→	乳幼児を除く全ての町民・町の歴史に関心のある町外の人	総務課	69	
			文書館における展示	継続	文書館の資料や役割を広く知っていただくため、企画展を1回、ミニ展示を3回開催した。	相模線開業90周年に合わせ、タイムリーな企画を行うことができた。	文書館の資料や役割を広く知っていただくため、企画展示(3回)やミニ展示(随時)を開く。		○	○	→	乳幼児を除く全ての町民・町の歴史、地理、民俗などに関心のある町外の人	総務課	70	
			文化財説明板の設置	継続	無し (駅周辺整備事業において、駅前町内の案内板を寄附してもらう中、史跡も記載していただいた)	町財政が厳しい現状で、新規の設置はなかなか難しい状況。 設置から古いものでは20年以上経過しており、色あせたり、説明板が剥がれたりしているものもあるので、それらの修繕を行いたい。	予定なし (都市計画が岡田の新規公園に岡田西河内遺跡の説明の看板を設置予定であり、その原稿の提供を行う)		○	○	→	町民・観光客	生涯学習課	71	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	幼	青	成	高			
2	文化財等の保全・公開や情報提供の充実	貴重な文化財を後世に引継ぐために保全をするとともに、資料の作成等により、町の歴史や文化財について、町民にその大切さを認識していただき、学習意欲を高めてもらうよう、情報提供に努めます。	文化財刊行物の発行	継続	「寒川の文化財」等の販売	既に古い記載もあるので、次回の改訂の時に変更する箇所を把握していく。	「寒川の文化財」等の販売			○	○	→	町民・観光客	生涯学習課	72
			文化財学習センター事業の実施	継続	常設展示 企画展「さむかわの植木」7/23～11/19・「岡田西河内遺跡展」12/13～3/30 初心者考古学セミナー4回(5/12、6/18、7/16、8/20)計35人 わらぞうりづくり教室 6/25 14人 まが玉づくり教室 10/29 16人 遺跡発表会 11/26 36人 さむかわ史跡ウォーク 12/3雨天中止	平成23年度は毎週土曜を試験的に開館し、新規に企画展を2回開催。県関係期間にも情報提供をした等により、大幅に入館者が増加した。アンケートは実施しており、事業内容は概ね好評である。	常設展示 企画展 人文学系7月～11月・歴史文化系11月～3月 考古学セミナー4回(5～8月ごろ)計 80人 わらぞうりづくり教室 6月 20人 まが玉づくり教室 10月 20人 遺跡発表会及び講演会 11月 50人 観光協会と協力し史跡めぐり調整中			○	○	○	町民・観光客	生涯学習課	73

②文化・芸術活動の促進

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	幼	青	成	高			
1	住民の文化・芸術活動への支援	住民の文化・芸術活動の活性化を図るため、活動の場の提供や交流機会の拡充、広報活動等を支援します。	広報紙等への掲載の協力	継続	広報紙等への掲載の協力	-	広報紙等への掲載の協力			○	○	→	広報を掲載依頼する個人・団体	生涯学習課	74
			学習成果発表の場の提供	継続	公民館まつり開催：公民館まつり開式及びまつりの開催 2/18～3/4 3館で実施 場所 北・セ・南	-	公民館まつり開催：公民館まつり開式及びまつりの開催 2/18～3/3 3館で実施			○	○	→	サークル及び町民	公民館	75
				継続	サークル及び一般団体成果発表展示室及びホールを貸出 随時	-	サークル及び一般団体成果発表展示室及びホールを貸出 随時			○	○	→	サークル及び一般団体		
2	文化団体等の活動の支援	地域文化の振興及び継承ができるよう住民の主体的なサークル活動、団体活動等を支援します。	寒川町文化連盟への補助金支出	継続	寒川町文化連盟への補助金支出した。	社会教育関係団体への補助金の支出について、平成24年度社会教育委員会議にて検討予定。	寒川町文化連盟への補助金支出			○	○	→	文化団体	生涯学習課	76
			公民館サークル活動等の支援	継続	サークルや一般団体の日常の活動の場を随時提供する。	-	サークルや一般団体の日常の活動の場を随時提供する。					○	→		公民館
3	郷土芸能の保存と後継者の育成支援	地域に残る郷土芸能の保存・継承のため、団体活動を支援します。	保存団体への支援	継続	祭ばやし保存会連合会への補助	参加者集めに苦慮している模様。団体維持、太鼓の修繕などに経費が必要に思われる。	祭ばやし保存会連合会への補助			○	○	→	保存団体	生涯学習課	78
4	伝統文化の継承支援	古くから受け継がれてきた家庭の伝統行事が薄れつつあることから、四季折々の伝統行事を紹介し、家庭の伝統文化の大切さと知識を身につけてもらう。	家庭の伝統文化の推進		廃止	-	-			○	○	○	-	町民課	79

第3節 分野ごとの学習
2 情報化

①情報化について知り・学ぶ機会の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	幼	青	成	高			
	情報化に関する学習機会の充実	情報化についての技能習得が図れるよう、日々進歩する情報化について学習する機会を提供します。	大学等との連携による講座の開催	継続	文教大学出張講座 3回連続講座「情報を読み解く力とコミュニケーション」 2月18日、3月10日、17日 参加人数6名、10名、13名	アンケート有。参加者からは好評であるが、周知方法等を検討し、参加者の増を図りたい。	文教大学出張講座 3回連続講座(2,3月) 大学との調整の上テーマ等を決定				○	→	町内在住・在勤・在学者	生涯学習課	80
			情報化に関する講座等の開催	新規	携帯電話安全教室	-	-						○	○	公民館
2	ITを利用した多様な学習機会の提供	インターネットを活用した情報提供を検討します。	インターネットによる情報提供	継続	・蔵書検索機能の使い方の周知を行った。 ・パスワードとメールアドレス登録の促進を行った。	様々な機会を捉えて、周知を行っていくことが課題である。	・蔵書検索機能の使い方の周知を行う。 ・パスワードとメールアドレス登録の促進を行う。	○	○	○	→		総合図書館	82	
3	学校における情報化教育の充実	児童・生徒がコンピュータやインターネットを活用できるようにするとともに、情報モラルの育成を図ります。	パソコン等情報機器の導入	継続	小・中学校PC教室に児童・生徒1人1台のPCを配備し、情報教育を推進した。	今後も、時代の要請に応じた情報教育の推進を図る必要がある。	小・中学校PC教室の活用促進					○	小・中学生	学校教育課	83
			インターネット通信環境の整備	継続	中学校の校内LAN活用し、ICTを取り入れた授業を展開した。	全ての普通教室でICTを取り入れた分かりやすい授業を展開するにはPC、プロジェクターの台数が不足する。	中学校の校内LAN活用促進					○	小・中学生	学校教育課	84

②情報化の推進

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
1	公共施設の 情報化の推進	インターネットを活用した施設予約システムの運用を継続します。	公共施設予約システムの運用	継続	予約システムの稼働：366日	利用者が行う本申請、許可書等の受領、利用料金の支払いが、開庁日のスポーツ振興課の窓口に限定されている。	予約システムの稼働：365日		○	○	→	中学生以上	スポーツ振興課	85	
2	IT学習を支援する団体の育成・支援	情報化社会に対応する学習を支援する団体を育成・支援します。	情報化社会に対応する学習を支援する団体を育成	継続	-	-	-			○	○	団体・グループ	生涯学習課	86	

第3節 分野ごとの学習
3 国際化

①国際化について知り・学ぶ機会の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
1	国際理解教育の推進	地球市民として平和な世界を創ろうとする態度を培うため、世界各国の社会の動きや外国の生活・文化・歴史などを学ぶ機会の充実を図ります。	国際交流を行っている団体の活動支援	継続	日本語教室開催 春のコース 平成23年3月15日～7月12日 全16回 延人数 65名 秋のコース 平成23年9月6日～12月20日 全14回 延人数 107人	カナガワビエンナーレ国際児童画展は展示数を増やし、多くの人に見てもらえるような場所の選定が必要である。次回は、多くの人が集まるような施設に展示したいと考える。	日本語教室開催 春のコース 平成24年3月13日～7月10日 全17回 秋のコース 平成24年9月4日～12月18日 全14回		○	○	→		町民課	87	
					国際化のテーマでは実施なし	-	文教大学出張講座 3回連続講座(2, 3月) 大学との調整の上テーマ決定			○	→	町内在住・在勤・在学の者	生涯学習課	88	
					異文化交流	継続	韓国料理教室 1/21, 28 のべ29人	-	国際料理教室 20人		○	○	→		公民館
2	外国籍住民への情報提供・学習機会の充実	外国人向けの学習相談体制を整備します。	外国語情報資料の整備	継続	導入・収集の検討を行った。	有効な資料収集のためいかに情報ツールを探して行くかが課題である。	導入・収集の検討を行っていく。		○	○	→	図書館利用者全て	総合図書館	89	

NO	施策名	4年間の 取り組み 目標	主な実施 事業	新規 継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・ 参加人数等)	事業の課題、問題点、アン ケートの有無等	事業規模(実施日・回数・ 参加人数等)	幼	青	成	高				
3	外国語学 習機会の 充実	学校、公民 館などにお いて、外国 語学習の 機会を充 実しま す。	英語指導 助手の 小・中学 校への派 遣	継続	小学校外国語活動、中学校 英語学習及び国際理解教育 の指導助手として派遣 小学校年35回(1クラ ス) 中学校20回(1ク ラス)	小学校外国語活動、中学校 英語学習及び国際理解教育 の指導助手として派遣した 小学校年35回(1クラ ス) 中学校20回(1ク ラス)	小学校外国語活動、中学校 英語学習及び国際理解教育 の指導助手として派遣 小学校年35回(1クラ ス) 中学校20回(1ク ラス)		○				小・中学生	教育研究室	90
			外国語講 座等の開 催	継続	中国語講座7/22~8/ 20全5回 のべ85人 韓国語講座11/19~1 2/17全5回のべ89 人、小中学生英会話教室 7/26~29 全4回のべ 206人、初級英会話教室 8/2~5全4回延べ42 人、中級英会話教室11/ 8~15全5回のべ31人	-	中国語講座など、初級外国 語や、英語教室などの実施			○					公民館

②国際化の促進

NO	施策名	4年間の 取り組み 目標	主な実施 事業	新規 継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・ 参加人数等)	事業の課題、問題点、アン ケートの有無等	事業規模(実施日・回数・ 参加人数等)	幼	青	成	高				
1	国際交流 団体への 支援	国際交流 を行っている団体 の活動を 支援しま す。	国際交流 を行って いる団体 の活動支 援	継続	日本語教室開催 春のコース 平成23年3月15日～7月12日 全16回 延人数 65名 秋のコース 平成23年9月6日～12月20日 全14回 延人数 107人 第16回カナガワビエンナー レ国際児童画展県内巡回展 開催 平成24年2月7日～2月14日 南部文化福祉会館	カナガワビエンナーレ国際 児童画展は展示数を増や し、多くの人に見てもらえ るような場所の選定が必要 である。次回は、多くの 人が集まるような施設に展 示したいと考える。	日本語教室開催 春のコース 平成24年3月13日～7月10日 全17回 秋のコース 平成24年9月4日～12月18日 全14回			○	○	→		町民課	92
2	外国語学 習を支援 する団体 の育成・ 支援	外国語を 学習して いる団体 の活動を 支援しま す。公民 館におい て、外国 語の学習 している サークル 活動など 支援しま す。(公 民館)	外国語学 習をする 団体の支 援	継続	国際交流協会を通じ日本語 講座を開催した。		国際交流協会を通じ日本語 講座の開催				○	→		公民館	93

第3節 分野ごとの学習

4 スポーツ

①スポーツについて知り、学ぶ機会の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定	対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高			
1	スポーツに関する情報提供・相談体制の充実	主体的にスポーツ活動に取り組めるよう情報提供の充実を図り、気軽に相談できる体制をつくります。	総合型地域スポーツクラブとの連携	継続	スポーツクラブが実施する事業を広報等で情報提供した。	スポーツクラブの認知度が低い。	スポーツクラブが実施する事業を広報等で情報提供する。	○	○	○	→	町民	スポーツ振興課	94
2	スポーツイベントや教室への参加機会の充実	町民のニーズにあった教室やイベントなどを開催します。	各種スポーツ教室の開催	継続	<ul style="list-style-type: none"> ●テニス教室開催：2回 ●卓球教室開催：1回 ●弓道教室開催：1回 ●親子スポーツ教室開催：3回 	-	<ul style="list-style-type: none"> ●テニス教室開催：2回 ●卓球教室開催：1回 ●弓道教室開催：1回 ●親子スポーツ教室開催：6回 			○	→	町内在住・在勤・在学者	スポーツ振興課	95
			ニューススポーツの普及	継続	<ul style="list-style-type: none"> ●11月10日、17日にさむかわ中央公園において、スポーツ推進委員が高齢者にランドゴルフの指導 ●5月28日にスポーツ推進委員が小動神社において、子供会にランドゴルフを指導 ●7月16日に寒川総合体育館において、スポーツ推進委員がニューススポーツを子供会に指導 ●体育の日に小学生対抗ドッジビー大会を開催 	-	<ul style="list-style-type: none"> ●ニューススポーツ講習会の開催：4回 ●団体等の要請に応じて、出前講習会を実施：随時 ●小学生対抗ドッジビー大会の開催：10月8日 		○	○	→	町民	スポーツ振興課	96

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	幼	青	成	高			
2	スポーツイベントや教室への参加機会の充実	町民のニーズにあった教室やイベントなどを開催します。	スポーツイベントの充実	継続	<ul style="list-style-type: none"> ●体育の日に「さむかわスポーツデイ」を開催 ●9月4日にレクリエーションフェスティバルを開催 ●11月13日に武道フェスティバルを開催 	さらに参加者を増やすため、実施内容の見直しを必要とする。	<ul style="list-style-type: none"> ●体育の日に「さむかわスポーツデイ」を開催 ●9月2日にレクリエーションフェスティバルを開催 ●11月11日に武道フェスティバルを開催 			○	○	→	町民	スポーツ振興課	97

②スポーツ活動の促進

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番	
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	幼	青	成	高				
1	住民が主体となったスポーツ活動の支援	いつでも、どこでも、だれもができるスポーツの普及に努めます。	総合型地域スポーツクラブの設置、運営支援	継続	<ul style="list-style-type: none"> ●事業を実施するための場の確保を支援した。 ●実施事業を広報等に掲載した。 	スポーツクラブの認知度が低い。	<ul style="list-style-type: none"> ●事業実施場所の確保 ●実施事業の広報等への掲載 			○	○	○	→	町民	スポーツ振興課	98
2	スポーツ団体等の活動の支援	スポーツ団体の運営支援とスポーツ団体が実施する大会会場等の協力をします。	スポーツ団体の育成	継続	<ul style="list-style-type: none"> ●体育協会18団体に運営費の補助をした。 ●レクリエーション協会8団体に運営費の補助をした。 ●各団体が実施する事業開催の支援を行った。 	-	<ul style="list-style-type: none"> ●運営費補助：体育協会18団体 ●レクリエーション協会8団体 ●各団体実施事業開催支援 			○	○	○	→	体育協会・レク協・スポーツ少年団	スポーツ振興課	99

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
3	高齢者のスポーツ活動の支援	老連へ委託しての高齢者スポーツ大会の実施と、老連が行っている各種スポーツ教室への支援を通じて、高齢者の健康づくりと生きがいを推進していきます。	高齢者向けスポーツの普及	継続	スポーツ大会を開催(10月上旬頃・1回・200人程度)	参加者の固定化、種目内容の改善等が課題となっている。	スポーツ大会を開催(10月上旬頃・1回・200人程度)					○	60才以上	高齢介護課	100
				継続	●11月27日、3月19日にスポーツ推進委員(旧体育指導委員)によるウォーキングを開催した。 ●11月10日、17日にニュースポーツの指導を行った。	-	スポーツ推進委員(旧体育指導委員)によるウォーキングの指導				○	60才以上	スポーツ振興課	101	
4	障害者のスポーツ活動の支援	障害者の身心機能の向上と社会参加を目的としてスポーツ教室の開催と県スポーツ大会に参加支援していきます。	障害者向けスポーツの普及	継続	障害者スポーツ(卓球)教室の開催(年10回) 5/2, 12, 19, 26, 6/2, 2/9, 16, 23, 3/1, 8 延べ131人参加	スポーツ教室の種目の新設について検討	障害者スポーツ(卓球)教室の開催(年10回) 5/10, 17, 24, 31, 6/7, 2/7, 14, 21, 28, 3/7		○	○	○	青年期から高齢期までの障害者	福祉課	102	
				継続	県スポーツ大会(ボウリング・アーチェリー競技会4/10、陸上競技大会5/15、卓球大会6/5、フライングディスク競技大会7/3、水泳大会7/10で年5回) 延べ60人参加 湘南地区障害者卓球大会(3/18, 年1回) 17人	各団体や新規手帳取得者へPRを積極的に行い、新規参加者の確保に努める。	県スポーツ大会(ボウリング・アーチェリー競技会4/8、陸上競技大会5/13、20、卓球大会6/10、フライングディスク競技大会6/24、水泳大会7/1で年6回) 湘南地区障害者卓球大会(3/10, 年1回)		○	○	○	青年期から高齢期までの障害者	福祉課	103	
				継続	全国大会等出場交付金の交付: 21件	-	全国大会等出場交付金の交付		○	○	○	青年期から高齢期までの障害者	スポーツ振興課	104	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
5	スポーツ指導者の育成・支援	スポーツ活動を支援する体育指導員の技量向上を図ります。	体育指導員によるスポーツ活動の支援	継続	<ul style="list-style-type: none"> ●8月27日大和市他と交流研修会を開催した。 ●9月18日にドッジビー自主研修会を実施した。 ●10月29日に茅ヶ崎市と交流研修会を開催した。 ●11月23日に神奈川県が開催した研修会に参加した。 ●12月18日に開催した湘南ブロック研修会に参加した。 	-	自主研修会の実施 湘南地区合同研修会参加			○	→	町民や各種団体	スポーツ振興課	105	

第3節 分野ごとの学習
5 健康・福祉

①健康・福祉について知り・学ぶ機会の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	幼	青	成	高			
1	健康についての意識啓発、学習機会の充実	自らの健康は自らが守れるよう健康に関する住民への学習の機会を充実します。	各種健康教室の実施	継続	健康づくり体操の日(原則毎月第2木曜日と第4水曜日実施。年間20回) 1, 344名	-	健康づくり体操の日(原則毎月第1木曜日と第3水曜日実施。年間18回)			○	→	町内在住・在勤・在学の者	健康課	106	
			健康に関する講座等の開催	継続	湘南史跡めぐり6/22(23人)11/19(22人)1/28(14人) ゆるやか健康体操教室5/19~6/23全4回のべ50人 バトミントン競技大会8/21 62人、初心者かんたんヨガ教室9/21~10/5全3回延べ37人、グランドゴルフ教室11/10, 17 延べ28人、ノルディックウォーキング体験講座1/26, 2/2全2回延べ30人	-	湘南史跡巡りや健康体操講座の実施			○	→	町内在住・在勤・在学の者	公民館	107	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定	対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高			
2	食(栄養・食育)についての意識啓発、学習機会の充実	健全な食生活の実践に向け、食についての意識を高めるため学習機会を提供します。	各種栄養教室の実施	継続	ライフステージにあわせた栄養情報提供 6/18 (土) 親子料理教室 参加者24人 8/9 (火) 小学生料理教室参加者35人 10/20 (木) 壮年期料理教室参加者27人 12/15 (木) 中年期料理教室 参加者28人 3/16 (金) 高年期料理教室 未実施 骨密度測定 6/16、7/24、8/26、9/21、10/25、11/18 6回 測定者 220人	ライフステージ栄養教室アンケート有 参加者集めに苦労する。	ライフステージにあわせた栄養情報提供 5/27 (日) 親子料理教室 8/8 (水) 小学生料理教室 壮年期料理教室 中年期料理教室 高年期料理教室 各1回 定員各 30人 骨密度測定 7/8、8/21、9/12、10/18、11/22 5回 200人	○	○	○	○	健康課	108	
					文教大学出張講座「情報を読み解く力とコミュニケーション」をテーマとしたため該当無し	-	文教大学出張講座 3回連続講座(2, 3月) 大学との調整の上テーマ決定			○	→			生涯学習課
3	福祉活動、ボランティア活動などについての意識啓発、学習機会の充実	住民が主体となった福祉活動・ボランティア活動に、参加、体験ができるよう、必要な教室開催等を行います。	福祉に関する学習講座の開催	継続	社会福祉協議会によるボランティア活動に関する講座を開催。中学生のべ25名参加ボランティア体験会 8/7、11、17、28 4回、小学生ふくし体験会 8/2、16名参加	・参加者が少ない、各小中学校にチラシを配布し、周知にご協力をいただいたが少なかった。 ・アンケート実施、子どもの感性、吸収力の高さに気づかされた。	各小学校に出向いての福祉教室開催に変更して行く。		○	○	○	福祉課	110	
					社会福祉協議会主催によるふれあい福祉フェスティバルへの参加	・障害者団体の参加に伴う配慮、対応のバランスが課題(支出面の偏りなど) ・アンケート無	10/6 (土) 第3回寒川町ふれあい福祉フェスティバルを開催予定、出店者、来場者あわせて5千人の参加を見込み		○	○	○			福祉課

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定	対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高			
4	社会保障制度についての意識啓発、学習機会の充実	様々な情報媒体や説明会等を通じて社会保障制度についての意識啓発、学習機会の充実を図り、適切な利用を促していきます。	介護保険制度に関する啓発、学習機会の充実	継続	平成23年度要請なし	-	要請に応じて随時		○	○	○	町内在住・在勤・在学の方 町内在住の65歳以上の方	高齢介護課	112
				継続	健康トレーニング教室を開催6～7月、8～9月、10～11月、12～1月、2～3月(全8回×5クール)各クール20人募集	参加者が固定化されているため、新規参加者の増が課題となっている。	健康トレーニング教室を開催8～9月、10～11月、12～1月、2～3月(全8回×4クール)各クール20人募集				○			
				継続	啓発活動1回実施 1月9日成人式 522名	-	啓発活動1回予定		○	○	→	保険年金課	113	
			国民年金制度に関する啓発、学習機会の充実	継続	啓発活動1回実施 1月9日成人式 522名	-	啓発活動1回予定		○	○	→	保険年金課	114	

②健康・福祉の活動の促進

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定	対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高			
1	健康づくり活動の支援	自らの健康は自らが守れるよう、各種の健康づくりの講座を開催します。	健康づくり(運動、休養、栄養)講座	継続	・ヨガセミナー(4回) 9/6, 20, 12/10, 17 のべ207人 ・子宮頸がん予防講演会 5/28実施 参加人数 13人 (台風による荒天) ・休養とところのセミナー (2日間3/1, 16) 45人	休養とところのセミナーは今年度で終了	・ヨガセミナー(4回) ・健康普及講座(内容未定)			○	→	健康課	115	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
2	食(栄養・食育)に関する活動の支援	食生活改善推進員の活動をはじめとした食に関する住民が主体となった活動を支援します。また、人材の育成を支援します。	食生活改善推進員活動の支援	継続	栄養事業の提供 活動の随時支援 各種研修 食生活改善推進員養成講座 開催 11/14(月) 11/21(月) 12/12(月) 12/26(月) 1/16(月) 2/13(月) 3/19(月) 全7回 受講者 19人 各回平均参加者数 18人	毎年食生活改善推進員の減少により養成講座参加人員を増加させないと活動ができない状態であるが、参加者が集まらない。毎回の講習後アンケートを提出してもらいニーズにそった事業を実施。	栄養事業の提供 活動の随時支援 各種研修 食生活改善推進員養成講座 開催 11/19(月) 12/10(月) 1/21(月) 2/4(月) 2/18(月) 3/11(月) 3/18(月) 全7回 各15人程度				○	→	食生活改善推進員	健康課	116
3	福祉活動、ボランティア活動などの支援	住民が主体となった福祉活動、ボランティア活動、健康づくり活動を支援するため、必要な教室開催等を行います。	福祉ボランティア活動への支援	継続	社会福祉協議会によるボランティア講座を開催。ボランティア入門講座(1/31, 2/4, 7, 14, 21, 28のべ58名参加)	予定していた講座を実施しなかった。IT支援ボランティア講座(グループの立ち上げ準備に専念) 視覚障害者誘導ボランティア講座(同行援護の開始も踏まえ状況をみるにとどめた) アンケート実施	ボランティア入門講座(名称を工夫する) 5~6月開催予定、回数は未定、数日のプログラムを予定、のべ100名の参加を見込み			○	○	○		福祉課	117
			運動ボランティア養成講座	継続	6/27, 7/11, 7/25, 8/1, 8/29, 9/12実施 参加延人数59人	参加人数が少なかった	開催予定 5/15, 22, 29, 6/5, 19, 26			○	○	○		健康課	118
			ブックスタートボランティア活動支援	新規	年12回 4/15, 5/13, 6/10, 7/8, 8/5, 9/9, 10/7, 11/11, 12/9, 1/13, 2/10, 3/9 参加ボランティアのべ80人	-	年12回					○	○		健康課

第3節 分野ごとの学習
6 環境

①環境について知り・学ぶ機会の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
1	寒川町環境基本計画・環境行動指針についての周知	環境報告書の作成・公表や、インターネットによる環境情報の公表などにより、環境基本計画や環境行動指針をより多くの方に、周知することを目指します。	環境情報の提供事業	継続	環境基本計画・環境行動指針についてはHPで継続公開、計画に基づく取り組み状況については、環境報告書として、HP等で公開し、周知を図った。	課題：報告書の簡素化 環境報告書の意見募集については、環境基本計画の改訂にあたりパブリックコメントを実施したため、実施を見合わせた。	新たに策定した「第2次寒川町環境基本計画本編」をHPで公開する。 計画の概要版(お知らせ)を全戸配布して周知する。 計画に基づく取り組み状況については、引き続き環境報告書を作成し、HPで公開し周知を図る。 報告書を簡素化し、多くの町民に読んでもらえるよう工夫する。		○	○	→		町民・町内事業者	環境課	120
2	環境情報の収集と公表	環境報告書や、インターネットなどより環境情報を分かりやすく公表し、かつ内容を充実することにより、より多くの方が手軽に環境情報入手できるようにすることを目指します。	環境情報の提供事業	継続	各種環境情報をHPや広報で継続発信した。 環境報告書の作成において各種環境情報の収集整理を行い、作成、公表した。 さむかわエコネットのイベント開催情報をHPで公表した。	課題：さらなるHPの充実	各種環境情報をHPや広報で継続発信を予定。 環境報告書の作成において、各種環境情報の収集整理を行い、作成、公表、意見募集を行う。 役場庁舎内や町内の公民館等に、小スペースの環境コーナーの設置を検討する。		○	○	→		町民・町内事業者	環境課	121

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番		
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	幼	青	成	高					
3	環境に関する学習機会の充実	様々な体験を通して環境について学べるよう、学習機会を充実するほか、住民との協働・連携を図った学習機会の創出を目指します。	環境教育・学習の推進事業	継続	【環境学習会】 (7/28・1回・15名) 【川の生き物調査隊】 (8/7・1回・23名) 【環境映画上映と節電対策講座】 (11/26・1回・36名) 【野鳥観察会】 (2/11・1回・21人)	課題：引き続き、予算のわからない実施方法を探す。 環境学習会・川の生き物調査隊・環境映画上映と節電対策講座はアンケート有	・予算のかからない、県の機関等へ協力をお願い、既存の事業以外の新事業に関する検討を行う。 ・動植物調査のための研修会を開催(4回の予定) ・環境団体と連携する事で学習体験の機会の充実を図る				○	→		環境課	122		
			環境教育・学習の推進事業	継続	文教大学出張講座「情報を読み解く力とコミュニケーション」をテーマとしたため該当無し	-	文教大学出張講座 3回連続講座(2, 3月) 大学との調整の上テーマ決定					○	○	→		生涯学習課	123
			環境に関する講座等の開催	継続	環境講座9/29 15人、南部環境セミナー6/17 23人 9/22 15人	-	環境学習の実施							○	→	町内在住・在勤・在学の者	公民館

②環境活動の促進

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番	
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高					
1	寒川町環境行動指針の実践	寒川環境町民会議などと連携・協働し、環境行動指針(町民編・事業者編)の実践を目指します。また、行政編については庁内の取り組みを推進し、環境負荷低減を図ります。	行動指針(町民編)の実践支援	継続	【クリーン作戦(ゴミ拾い)】 (6回・計150人) 【川の生き物調査隊】 (8/7・1回・23名) 【野鳥観察会】 (2/11・1回・10人)	課題:会員の増加 川の生き物調査隊と野鳥観察会については、アンケート有	さむかわエコネット(寒川環境町民会議)と連携し、環境行動の推進を図る。 行動指針(町民編)の見直しに向けた検討を行う。		○	○	→		環境課	125		
					行動指針(事業者編)の実践支援	継続	【統一行動日】 ※湘南エコウェーブの取り組みとして、町工業協会を通じノーカーデーやイルミネーションライトダウン等啓発を実施(12/9・1回)	事業所の取り組みを推進する具体方策が必要。	行動指針(事業者編)の見直しに向けた検討を行う。			○	→	町内事業者	環境課	126
					行動指針(行政編)の実践	継続	環境行動指針及び寒川町夏季電力節電・節電対策基本方針に基づき、節電に取り組んだ。	今後の電力需給状況によっては、かなりの節電が必要となる。	行動指針(行政編)の改訂を行う。			○		町職員	環境課	127
2	資源循環型社会の構築に向けた取り組みの促進	住民の協力のもとに、ごみの減量化、再利用に向けた事業を推進します。	ごみ減量化推進事業	継続	生ゴミ処理機の補助金申請(5件)とエコリサイクルフリーマーケット2回(5/21・4500人 10/16・3100人)	課題:フリーマーケットの来場者の増加	生ゴミ処理機の補助金申請への補助とエコリサイクルフリーマーケット2回開催予定		○	○	→	町民	環境課	128		
			資源ごみ分別推進事業	継続	衛生指導員会議(2/18・3/24・2回)	課題:衛生指導員の仕事の周知	衛生指導員会議2回開催予定		○	○	→	町民	環境課	129		

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規 継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
3	省エネルギー、地球温暖化対策等への取り組みの促進	環境行動指針の実践により、環境負荷低減を図ります。	地球温暖化防止対策の推進事業	継続	【植林プロジェクト】 12月4日(日)・1回・27名(※うち寒川は13名) 【みどりのカーテン設置】 6月～10月・12施設 夏期・冬期の節電協力に関する広報を実施	植林：アンケート有 みどりのカーテン：アンケート有、配布時期や生育の仕方が課題 節電については、電力需給状況により、今後継続する可能性がある。	茅ヶ崎、藤沢と行うエコウェブの取り組みとして、温暖化防止の啓発に努める。 また6月の環境月間、12月の温暖化防止月間には広報等でも啓発予定		○	○	→	町民・町内事業者	環境課	130	
				新規	環境審議会8回 環境調整委員会4回 環境調整委員会専門部会4回 パブリックコメント 説明会3回	環境基本計画策定に当たり実施した町民・事業者・小中学生向けのアンケートを集計・分析	平成24年度から新計画(第2次寒川町環境基本計画)に基づき、取り組みを進める。		○	○	→	町民・町内事業者	環境課	131	
				継続	広報(12月号)・ポスター等により	課題：新しい啓発方法の検討	広報・ポスター等の掲示による啓発予定		○	○	→	町民・町内事業者	環境課	132	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
4	地域ぐるみの環境美化運動の推進	住みよい環境を守り育てる町づくり条例の主旨である、ポイ捨てや犬の糞放置、落書き等住民生活への迷惑行為防止に関わる周知啓発を行うとともに、一定の成果があるまちぐるみ美化運動や環境美化活動、相模川美化キャンペーンを推進し、目久尻川や小出川の河川美化活動が広がるよう自治会等団体の啓発や支援をします。	まちぐるみ美化運動等事業	継続	町内全域を対象に、2回(6月・11月)実施し、事業所へも工業協会を通じ参加協力を求めた。	参加者の減少	年2回(6月24日、11月4日)実施予定、町内全域(自治会、協力団体、事業所など)	○	○	○	→	町民・町内事業者	環境課	133	
			河川美化事業	継続	ゴミゼロの日に合わせ、河川美化キャンペーンを相模川神川橋下流で6月5日に実施した。また、目久尻川、小出川で、自治会やさむかわエコネット、町職員の協働で河川美化キャンペーンを11月6日に実施した。	相模川はゴミが減ってきている。また目久尻川・小出川のキャンペーンの趣旨は、河川美化の啓発や地域でのボランティアの輪の広がるのが目的だが、参加者は増やしたいが清掃範囲が狭い。	相模川；5月27日実施予定(町民、事業所、協力団体、学校など)。目久尻川・小出川；11月4日実施予定まちぐるみ美化運動終了後(自治会、さむかわエコネット、町の共催、学校へも呼びかけ)	○	○	○	→	町民・町内事業者・各種団体	環境課	134	
			住みよい環境を守り育てる事業	継続	住みよい環境を守り育てるまちづくりポスター案を小中学生に募集し、作成したポスターを町内公共施設、事業所、店舗等に配布し、掲示による啓発を実施予定。6月27日に寒川駅で中高生や商店会、ボースカウトなど地域の方と一緒に啓発キャンペーンを実施し、外イベントで啓発した。	周知啓発に努めているが、ポイ捨てや犬のフンの放置などの苦情はある。毎年寒川駅で実施してきた条例啓発キャンペーンを、違う地区での実施を検討。条例啓発ポスターの配布時にまちづくり条例や美化に関するアンケートを実施した。	毎年6月に地域や学校、団体と一緒に条例啓発キャンペーンを実施、今年度は北部地域で実施する。条例啓発ポスターを小中学生から募集し、選定された絵をポスターにして、町内の事業所、店舗、公共施設、学校などに掲示していただき啓発。イベントでの啓発、マナー啓発看板の配付など。	○	○	○	→	町民・町内事業者	環境課	135	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
5	環境団体の育成・活動促進	環境保全、緑化等にかかわる住民の主体的な活動を支援し、環境活動の活発化を目指します。	寒川環境町民会議との協働作業	継続	【クリーン作戦(ゴミ拾い)】 (6回・計150人) 【川の生き物調査隊】 (8/7・1回・23名) 【野鳥観察会】 (2/11・1回・10人)	課題：会員の増加 川の生き物調査隊については、アンケート有	さむかわエコネット(寒川環境町民会議)に対し交付金を交付し活動を支援。また、具体的な活動についても人的・物的協力をし、連携・協働により環境活動の活発化を進める。			○	○	→	町民・町内事業者	環境課	136
			緑化活動団体育成事業	継続	2,037㎡(通路分含む)の土地を34区画に分け、34区画全てを26名の方に貸し出し、通年を通して四季折々の草花を植えていただいた。	参加人数が増えれば他の公園の花壇等にも、花植を行いたい。	緑化意識の高揚のため、川とのふれあい公園に34区画、26名の方に花壇の貸し出しを行う。(通年)				○	→	緑化活動を推進する団体	都市計画課	137
	緑化の促進	緑化推進啓発事業を進め、住民の協力のもと、生け垣や保存樹林などにより、緑化を推進します。また、緑化を推進する団体を支援します	緑化活動団体育成事業	継続	2,037㎡(通路分含む)の土地を34区画に分け、34区画全てを26名の方に貸し出し、通年を通して四季折々の草花を植えていただいた。	参加人数が増えれば他の公園の花壇等にも、花植を行いたい。	緑化意識の高揚のため、川とのふれあい公園に34区画、26名の方に花壇の貸し出しを行う。(通年)				○	→	緑化活動を推進する団体	都市計画課	138
			生け垣等緑化推進事業	継続	平成19年度～23年度まで生け垣の補助件数は0件であった。	広報やイベント時にチラシの配布等を行っているが、ここ数年、補助申請がないため、要綱の見直しが必要。	既存の生け垣の助成制度を検討し、新しい制度を実施し、みどりあふれる美しい町並みや景観の形成、防災、防火のための緑化推進を図る。				○	→	町内に住居を有する者	都市計画課	139
			緑のフェスティバル・緑化フェアの開催	継続	第20回記念緑のフェスティバルを開催に当たり、記念植樹(ソヨゴ)を植樹する。また、有料にて花苗を配布する。また、11月には緑化フェアを開催し、緑化啓発活動を行った。	第20回目の緑のフェスティバルが終わり、これまでの活動を振り返り今後の方策を検討する意味から、暫くの間休止する。	秋の産業祭り開催時の「緑化フェア」に集約して緑化の普及啓発を行う。				○	→	町民等	都市計画課	140
			花植えボランティアの普及	継続	第1回：6/5(日) 参加者：169人 第2回：11/6(日) 参加者：138人	-	23年度と同規模で実施予定 第1回：6/3(日) 第2回：11/4(日)	○	○	○	→	町民・町内事業者	都市計画課	141	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定	対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高			
7	農業と住民のふれあいの創出	農業や緑化、環境保全などについての理解を深めてもらえるよう、住民参加型の事業を推進します。	家庭菜園事業	継続	町内5カ所230区画の家庭菜園を町内在住者に貸し出し	-	町内5カ所230区画の家庭菜園を町内在住者に貸し出し			○	→	町内在住者	産業振興課	142

第3節 分野ごとの学習
7 安全

①安全について知り・学ぶ機会の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
1	防災・火災予防に関する情報や学習機会の充実	町民の防災意識をより高めるため、防災訓練、防災講演会等の充実を図るとともに、自治会や地域団体等の防災講座や防災訓練等を積極的に実施します。	総合防災訓練の実施	継続	訓練想定：大規模地震発災型対応(訓練地震規模はM8、本町の震度は6強) 実施日：8/21(日) 実施会場：小谷小学校 参加者総数：720名	全参加者にすべての訓練項目に参加いただいたため、ひとつひとつの訓練への参加時間が短くなり十分な指導や体験ができなかった。	大規模地震を想定して、町・防災関係団体・地域住民が一体となった大規模地震対応住民参加型訓練を実施する。 実施予定日：8/26(日) ※自治会は、主に中部地区の参加を予定	○	○	○	→	町内自主防災組織23自治会(町民)・防災関係機関・防災協力機関	防災安全課	143	
			防災に関する教室の開催	継続	自治会、その他団体に対し、防災に関する講演を行った。(7回実施)	講演会への参加者は高齢者が多く、若い世代の方に対して防災意識の高揚を図る必要がある。	自治会など団体の要請を受けて実施する予定。(2~3回程度)	○	○	○	→	町内自主防災組織23自治会(町民)他	防災安全課	144	
			自主防災訓練の実施	継続	自主防災組織の防災訓練を年間23回実施し、1410名が参加した。	参加者の高齢化	自治会や地域団体等の訓練の実施予定 23回1500名	○	○	○	→	町内自主防災組織23自治会(町民)	消防本部 予防課	145	
			火災・防災等に関する教室の開催	継続	中学生による職場体験年3回実施し36名参加。 未就学児の親子による消防署見学年3回実施し45名参加	-	消防署職場体験や各種講習会、消防署見学を随時実施する。	○	○	○	→		消防本部 予防課	146	
2	防犯に関する情報提供や学習機会の充実	町民の防犯意識をより高めるため、防犯講演会、防犯キャンペーン等の充実を図ります。	防犯に関する講演会の開催	継続	防犯アドバイザーを活用して、警察署や防犯関係団体との連携を強化しながら、地域・行政・警察が一体となって防犯活動を実施する。 各 小学校での懇談会に参加。 防犯キャンペーン 実施日：6/22(水) 実施場所：寒川駅周辺	-	防犯アドバイザーを活用して、警察署や防犯関係団体との連携を強化しながら、地域・行政・警察が一体となって防犯活動を実施する。	○	○	○	○	各自治会等	防災安全課	147	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
3	交通安全に関する情報や学習機会の充実	町内の交通事故0(ゼロ)を目指すため、町民に対する交通安全教室や交通安全講座等の充実を図るとともに、町内で交通安全キャンペーンを実施します。	交通安全教室の開催	継続	町内5小学校において、警察と連携し、自転車の乗り方、道路の歩行訓練及びダミー人形による衝突実験を実施した。 参加者総数1,172名	交通安全の意識高揚を図るためには、継続的な啓発活動が必要。	町内5小学校において、警察と連携し、自転車の乗り方、道路の歩行訓練及びダミー人形による衝突実験を実施する。	○	○	○	○	小学1年生・小学3年生	防災安全課	148	
			交通安全キャンペーンの開催	継続	春夏秋冬、年末をはじめ、行事のあるごとに機会をとらえ交通事故防止の啓発活動を実施した。 各季キャンペーン 春 4/29(金) 夏 7/29(金) 秋 9/27(火) 産業まつり 11/20(日) 年末 12/19(月)	交通安全の意識高揚を図るためには、継続的な啓発活動が必要。	春夏秋冬、年末をはじめ、行事のあるごとに機会をとらえ交通事故防止の啓発活動を実施する。	○	○	○	→	一般町民及び近隣市民	防災安全課	149	
4	応急手当に関する情報提供や学習機会の充実	研修会等を開催し、応急手当に関する情報提供や学習機会の充実を図ります。	応急手当等に関する講習の開催	継続	普通救命講習を年間18回実施し、430名が受講した。	20代30代の受講者が少ない。	普通救命講習会の開催 年間40回・500名		○	○	→	町事業所、学校・自主防災組織等必要とする	消防本部 予防課	150	
			指導者講習会の開催	継続	受講者希望者がいなかったため実施なし。	受講時間が長く受講希望者が集まらない。	上級救命講習会の開催を実施予定 年間1回10名		○	○	→	町事業所等の安全管理者等及び自主防災組織	消防本部 予防課	151	
5	薬害等に関する情報提供や学習機会の充実	青少年健全育成のため、保護者を巻き込んだ活動になるよう広報・啓発活動等を推進します。	薬物乱用防止活動の推進	継続	・9/3旭が丘中・寒川東中、10/8寒川中3中学校文化祭等薬物乱用防止キャンペーン ・11/20産業まつり時薬物乱用防止キャンペーン ・広報誌を4/1号広報さむかわに折り込み全戸配布 ・横断幕を7月・11月に寒川東中学校フェンスと寒川駅南口駐輪場へ掲載	横断幕について3中学校を持ち回りで掲載していきたい。(1校あたり1ヶ月程度掲載) 横断幕の掲載場所を中央公園・駅前公園等人の集まる場所に掲載できないか検討したい。	・3中学校文化祭等薬物乱用防止キャンペーンを予定 ・産業まつり時薬物乱用防止キャンペーンを予定 ・広報誌を4/1号広報さむかわに折り込み全戸配布 ・横断幕を1年を通して掲載予定		○	○	→	青少年及び成人	生涯学習課	152	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
6	食の安全に関する情報提供や学習機会の充実	食の安全に関する情報提供や学習機会の充実します。	各種栄養教室の実施	継続	ライフステージにあわせた栄養情報提供 6/18親子料理教室参加者24人 8/9小学生料理教室 参加者35人 10/20壮年期料理教室参加者27人 12/15中年期料理教室参加者28人 3/16高年期料理教室 未実施 骨密度測定 6/16、7/24、8/26、9/21、10/25、11/18 6回 測定者 220人	ライフステージ栄養教室アンケート有 参加者集めに苦労する。	ライフステージにあわせた栄養情報提供 5/27 (日)親子料理教室 8/8 (水)小学生料理教室 壮年期料理教室 中年期料理教室 高年期料理教室 各1回 30名 骨密度測定 7/8、8/21、9/12、10/18、11/22 5回 200名			○	○	○		健康課	153
7	消費生活に関する情報提供や学習機会の充実	「賢い消費者」「自立した消費者」の育成に努めます。また、茅ヶ崎市と協定を締結した消費生活相談業務相互利用の充実を図ります。	消費生活に関する情報提供	継続	広報誌やミニコミ紙を活用し、消費者保護のため啓発を継続的に実施する。タウンニュースに掲載8/5号・2/24号	消費生活相談室の案内のみの記事を掲載したが、具体例も併せて掲載することで、消費生活相談がより身近に感じられるのではないかと。	広報誌やミニコミ紙を活用し、消費者保護のため啓発を継続的に実施する。タウンニュースに掲載(年4回)			○	○	→		町民課	154
			消費生活に関する教室やイベントの開催	継続	高齢者被害救済見守り講座 平成23年7月27日(水) 対象者：寒川町介護保険事業連絡会訪問介護部会会員20名 平成23年11月18日(金) 自治会長 23名	訪問販売に関する相談が多くないことを考慮し、講座の対象者の選択が必要である。	各種団体への講座を開催			○	○	○	年齢制限を設けませんが、特に高齢者を中心とする	町民課	155
			消費生活相談	継続	毎週月・木曜日相談を実施。(土、日祝日を除く) 寒川在住在勤者は茅ヶ崎市での相談も可能	消費生活相談窓口を知らない人が多くいることから、周知が必要である。	毎週月・木曜日相談を実施。(土、日祝日を除く) 寒川在住在勤者は茅ヶ崎市での相談も可能			○	○	→	寒川町民のみならず茅ヶ崎市民も相談可能。また、茅ヶ崎市での相談も可能	町民課	156

②安全なまちづくりにむけての活動の促進

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番	
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高					
1	自主的な防災活動・消防活動への支援	町民の防災意識をより高めるため、防災訓練、防災講演会等の充実を図るとともに、自治会や地域団体等の防災講座や防災訓練等を積極的に実施します。	自主防災意識の啓発	継続	・防災講演会の実施 実施日：11/27(日) 参加者：134人 ・産業まつり等イベント時における啓発を実施。 ・宮山、岡田新町への防災講演会等を実施。	町民の防災に対する意識高揚を図るため、魅力ある講演の企画やチラシ等の配付による啓発の実施が必要である。	・11月頃防災講演会を実施する予定。 ・各種町主催のイベントにて啓発事業を実施予定。 ・自治会で行う自主防災訓練に参加し啓発活動を行う予定。	○	○	○	→	一般町民	防災安全課	157		
			自主防災組織の支援	継続	10月16日に自主防災組織のリーダー研修会を実施し、42名が参加した。	参加者の高齢化	リーダー研修会の実施 1回46名			○	○	→	町内自主防災組織23自治会	消防本部予防課	158	
			防火団体の育成と活動支援	継続	10月に保育園幼稚園7園で防火教室を実施し、1358人が参加した。2月7日に女性防火教室を実施し、35人が参加した。	特に問題はなく、幼児期の防火教育の目的は達成できており、参加者のは講評である。	園児等を対象とした防火教室7園1400人、女性防火教室1回30人					○	→	女性防火クラブ員	消防本部予防課	159
			消防団活動の支援	継続	4月17日訓練指導会を実施し127名が参加した。6月5日操法大会の実施。3月4日危険予知研修訓練を実施し59名参加した。	消防団員の確保	年間を通じて消防団員の教育と訓練の実施する。						○	→	消防団員	消防本部予防課
2	地域ぐるみの防犯対策への支援	自治会や関係機関等の協力を得て、子どもの登下校中の安全や地域の安全確保を図ります。	地域ぐるみの防犯パトロールの支援	継続	児童・生徒の下校時に防犯パトロール車で巡回するとともに、地域の防犯パトロールを実施した。	犯罪の発生を抑止するには、継続的な毎日のパトロールが必要。	児童・生徒の下校時に防犯パトロール車で巡回するとともに、地域の防犯パトロールを行う。			○	○	→	児童・生徒	防災安全課	161	
			子どもの安心・安全を見守る活動の推進	継続	子どもの安心・安全を見守る推進委員会を開催した。5月25日。学校、地域の実態に応じて登下校時を中心とした見守り活動を行う。	各地区の抱える課題について情報交換をすることができた。	子どもの安心・安全を見守る推進委員会の開催(年間1回+随時)学校、地域の実態に応じて登下校時を中心とした見守り活動を行う。			○	○	○	児童・生徒	学校教育課	162	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
3	交通安全活動への支援	子どもたちを事故から守る事業を推進します。	黄色い帽子の配布	継続	児童を交通事故から守るため、町内各小学校に入学する新1年生に黄色い帽子を配布した。配布数：417	-	児童を交通事故から守るため、町内各小学校に入学する新1年生に黄色い帽子を配布する。	○	○			就学前児童(配布時) 新入学児童(活用時)	防災安全課	163	
4	消費生活活動団体の育成支援	暮らしに役立つ情報を提供し、活動団体の支援を図ります。	消費生活関連の活動団体の育成支援	継続	イベントなどに参加する消費生活団体としての活動を支援する。(後援など)	支援の方法について検討する必要がある	イベントなどに参加する消費生活団体としての活動を支援する。			○		消費生活問題等に関心のある団体	町民課	164	

第3節 分野ごとの学習

8 その他住民生活に係わる分野

①生活課題について知り・学ぶ機会の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定	対象(ライフステージ)				対象	担当	連番	
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
1	都市基盤整備など、公共事業についての情報提供や学習機会の充実	町が進める公共事業について理解を深め、住民の参加と創意により、個性あるまちづくりを進めるため、各種事業について情報提供や学習機会の充実に努めます。	コミュニティバスの運行に関する情報提供	継続	ダイヤ改正に伴い、パンフレットの全戸配布、ホームページでの周知等を行った。	ダイヤ改正に伴い、やや改善したものの、利用が低迷している。	各施設や車内におけるパンフレットの配布や、ホームページ等での周知を行う。		○	○	→	高齢者等の交通弱者及び町民	都市計画課	165	
			土地利用、都市基盤整備に関する情報提供、学習機会の充実	継続	土地利用、都市整備基盤に関する情報提供	事業の課題、問題点、アンケートは無	土地利用、都市整備基盤に関する情報提供			○	○	→	区画整理区域内住民を主とした全ての町民	寒川駅周辺整備事務所	166
			土地利用、都市基盤整備に関する情報提供、学習機会の充実	継続	GISを利用した都市計画情報提供システムを構築し、町ホームページ上で公開を開始した。	-	引き続きホームページや窓口で都市計画情報の提供を行うほか、必要に応じ説明会等を行う。			○	○	→	町民、事業者	都市計画課	167
2	地域の産業に関する情報提供や学習機会の充実	町産業を町民に紹介し、明るいまちづくりを推進します。	産業まつりの開催	継続	11/19(土)、20(日)にさむかわ中央公園及び寒川総合体育館で開催。来場者31,000人	本来の産業まつりの姿ではなくなっている。	11/17(土)、18(日)で、開催予定	○	○	○	→		産業振興課	168	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
3	広域行政に関する情報提供や学習機会の充実	広域行政の取り組みや広域的な連携により実施する事業について、情報提供や学習機会の充実を図ります。	広域行政に関する情報提供	継続	H Pや2市1町の広報紙、協議会ニュース等を活用して、広域行政に関する取り組みについて、随時情報提供を行う。	2市1町協議会についての住民の認知度を高めるため、周知方法を工夫し積極的に情報提供を行っていく必要がある。	従来のH Pや2市1町の広報紙、協議会ニュースに加えリーフレットを作成し、広域行政に関する取り組みについて、随時情報提供を行う。		○	○	→		企画政策部	169	
			行政に関する情報の充実	継続	広報紙で藤沢市、茅ヶ崎市の情報を掲載する。(7月、10月、2月号に掲載)	発行基準日が市町によって異なるため、提供時期のずれが生じる。	広報紙で藤沢市、茅ヶ崎市の情報を掲載する。(概ね4ヶ月に1回)		○	○	→		企画政策部	170	
			消費生活相談	継続	毎週月・木曜日相談を実施。(土、日祝日を除く)寒川在住在勤者は茅ヶ崎市での相談も可能	消費生活相談窓口を知らない人が多くいることから、周知が必要である。	毎週月・木曜日相談を実施。(土、日祝日を除く)寒川在住在勤者は茅ヶ崎市での相談も可能		○	○	→	寒川町民のみならず茅ヶ崎市民も相談可能。また、茅ヶ崎市での相談も可能	町民課	171	
4	男女共同参画社会に関する情報提供や学習機会の充実	男女共同参画の形成を目標に講座やセミナーの開催をし、意識啓発を推進します。	男女共同参画プランの周知	継続	2市1町広域連携事業として、男女共同参画啓発の講演会を実施 平成23年10月15日 講師 明橋大二氏 「忙しいパパとママのための子育てハッピーアドバイス」 参加人数 175名 (うち寒川町6名)	寒川町以外の参加者がいるなかで、いかに寒川町から参加者を増やすか周知等検討する必要がある。アンケート実施する中では、好評であった。	2市1町広域連携事業として男女共同参画啓発の講演会を実施予定。		○	○	→		町民課	172	
			男女共同参画に関する情報提供	継続	2市1町広域連携事業として、男女共同参画啓発の講演会を実施 平成23年10月15日 講師 明橋大二氏 「忙しいパパとママのための子育てハッピーアドバイス」 参加人数 175名 (うち寒川町6名)	寒川町以外の参加者がいるなかで、いかに寒川町から参加者を増やすか周知等検討する必要がある。アンケート実施する中では、好評であった。	2市1町広域連携事業として男女共同参画啓発の講演会を実施予定。		○	○	→		町民課	173	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
4	男女共同参画社会に関する情報提供や学習機会の充実	男女共同参画の形成を目標に講座やセミナーの開催をし、意識啓発を推進します。	男女共同参画のため講座の開催	継続	2市1町広域連携事業として、男女共同参画啓発の講演会を実施 平成23年10月15日 講師 明橋大二氏 「忙しいパパとママのための子育てハッピーアドバイス」 参加人数 175名 (うち寒川町6名)	寒川町以外の参加者がいるなかで、いかに寒川町から参加者を増やすか周知等検討する必要があります。アンケート実施する中では、好評であった。	2市1町広域連携事業として男女共同参画啓発の講演会を実施予定。			○	→		町民課	174	
5	平和・人権などに関する情報提供や学習機会の充実	平和学習や平和思想の普及と啓発を行います。また、基本的な人権尊重の精神が身に付くよう、人権に関する情報提供と学習機会の提供を図ります。	平和教育の推進	継続	民間団体と共催し、平和フェスティバルを開催した。 平成23年8月7日(日) 参加人数:110名 ピーストレインさむかわ休止	若い世代の参加が少なかった。また、今回のフェスティバルに参加していない平和活動団体を把握し、来年度の参加に向けて検討したい。	民間団体と共催し、平和フェスティバルを開催予定。		○	○	→		町民課	175	
			人権相談の実施	継続	人権相談(月2回)を実施した。	-	月2回の定例相談を実施予定。		○	○	→	全町民を対象とするが、高齢者については福祉課、子供については教育相談で各々対応も可能	町民課	176	
			人権教育の推進	継続	6月1日、11月20日、12月6日に町人権擁護委員とともに人権啓発を目的に街頭キャンペーンを実施した。10月29日に犯罪被害者の人権についての意識啓発を目的に人権フェスタを開催した。 講師 河野義行 参加者 288人	人権啓発の必要性について今後も機会を作って行う必要がある。	6月と12月の2回、また産業まつりにおいて、人権についての意識啓発を目的に町人権擁護委員とキャンペーンを行う。		○	○	→		町民課	177	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
5	平和・人権などに関する情報提供や学習機会の充実	平和学習や平和思想の普及と啓発を行います。また、基本的人権尊重の精神が身に付くよう、人権に関する情報提供と学習機会の提供を図ります。	人権教育の推進	継続	人権教育講演会を実施 2月14日「子ども人権講演会 -ひきこもり・不登校を考える-」 22名参加	周知方法等、参加者を増やす工夫の検討。	人権教育講演会を予定		○	○	→		生涯学習課	178	
6	選挙に関する情報提供や学習機会の充実	政治や選挙に関心を持ち有権者としての自覚と政治意識の向上に努めます。	明るい選挙推進大会	継続	実施しなかった。	-	実施は未定。			○	→	20歳以上の成人	選挙管理委員会事務局	179	

②様々な活動の促進

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
1	まちづくりへの住民の参加機会の充実	まちづくりの計画や実施にあたり、住民の参加を促せるよう、参加機会の充実や参加を具体化するためのしくみづくりを進めます。	コミュニティバス運行に関する住民からの情報収集	継続	利用者の声を随時収集するとともに、曜日別、ダイヤ別、バス停別の利用状況を把握した。	利用者以外の意見も集約する必要がある。	利用者の声を随時収集するとともに、曜日別、ダイヤ別、バス停別の利用状況を把握するほか、必要に応じアンケート調査などを行う。		○	○	→	高齢者等の交通弱者及び町民	都市計画課	180	
			都市計画提案制度のマニュアル化	継続	ホームページでPRを行った。	-	ホームページでPRを行うほか、必要に応じ説明会等を行う。		○	○	→	町民	都市計画課	181	
			新幹線新駅設置にむけた普及・啓発並びに情報提供、学習機会の充実	継続	<ul style="list-style-type: none"> まちづくりの取り組みに関する情報提供のため、まちづくりニュースを発行した。 町内小学校児童を対象とした絵画コンクールを実施(夏休みの課題) 各種イベント(緑のフェスティバル、産業まつり等)で新駅誘致に関する啓発を実施。まちづくりへの参加促進を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 事業推進に向け、地元合意形成のためには、地権者等のまちづくりに対する理解、関心が不可欠。 個々のまちづくりに対する考えや意向を把握するために、検討区域内地権者(約63ha、約500地権者)を対象に戸別訪問を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 地元組織によるまちづくり検討(随時) まちづくりニュースの配布及び広報による取り組みに関連する情報提供等(随時) 町内小学校児童対象の絵画コンクールの実施 町主催イベントでの啓発や情報提供等 		○	○	→	まちづくり(面整備検討)区域周辺の住民を主とするすべての町民	新幹線新駅対策課	182	
2	自主的な地域活動への支援	住民に対して呼びかけを積極的に行い、活動への参加を図ります。	町民の自主活動にボランティア保険による支援	継続	住民活動補償制度の継続実施により、町民の自発的な公益的活動をバックアップを行った。	住民活動補償制度の町民への周知が不十分。	住民活動補償制度の継続実施により、町民の自発的な公益的活動をバックアップをする。	○	○	○	→	全町民	町民課	183	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
3	地域の産業に関わる人材の育成・支援	地域産業を育成する視点から、地域産業に関わる人材の育成を支援していきます。	-		平成22年度より廃止	-	-						-	184	
4	男女共同参画社会の推進	男女共同参画の形成を目標に講座やセミナーの開催をし、意識啓発を推進します。	女性行政推進事業	継続	平成23年度男女共同参画推進市町村連携事業 「今、あなたに求められる防災対策」 平成24年1月21日 講師 国崎信江氏 参加人数 67人 (男性28人、女性39人)	今回の講演会は、防災をテーマということもあり、参加者は大変熱心に聞いていた。また、女性の参加者も多く関心の高さが伺えた。今後も、町民が参加しやすい内容を検討していきたい。アンケート実施結果についても好評であった。	男女共同参画に関する講座を開催予定。			○	→		町民課	185	
5	平和・人権などの活動への支援	平和思想、人権尊重思想の普及高揚を図るための活動を支援します。	平和推進事業	継続	民間団体と共催し、平和フェスティバルを開催した。 平成23年8月7日(日) 参加人数:110名 ピーストレインさむかわ休止	若い世代の参加が少なかった。また、今回のフェスティバルに参加していない平和活動団体を把握し、来年度の参加に向けて検討したい。	民間団体と共催し、平和フェスティバルを開催予定。		○	○	→		町民課	186	
			人権啓発事業	継続	6月1日、11月20日、12月6日に町人権擁護委員とともに人権啓発を目的に街頭キャンペーンを実施した。 10月29日に犯罪被害者の人権についての意識啓発を目的に、人権フェスタを開催した。(講師 河野義行・参加者288人)	今回は、地下鉄サリン事件の河野義行氏だったので、288名の参加を得て開催できたが、一般的に人権の講演会は、参加を得るのが難しいので、テーマをしっかりと決めて、事業展開をしないといけない。アンケートあり	6月・12月と産業まつりで、街頭キャンペーンを行う予定。		○	○	→		町民課	187	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		対象(ライフステージ)				対象	担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)	幼	青	成	高				
5	平和・人権などの活動への支援	平和思想、人権尊重思想の普及高揚を図るための活動を支援します。	人権啓発事業	継続	人権教育講演会を実施 2月14日「子ども人権講演会ーひきこもり・不登校を考えるー」 22名参加	周知方法等、参加者を増やす工夫の検討。	人権教育講演会を予定		○	○	→		生涯学習課	188	
6	地域交流活動の推進	地域間交流、姉妹都市交流などの住民活動を支援することにより、他の地域の歴史や文化などにふれあう機会を増やしていきます。	交流活動の支援	継続	寒河江市の観光パンフレットの紹介	各種団体で姉妹都市交流をしている団体等の支援について、手法を模索する必要がある。	寒河江市の観光パンフレットの紹介	○	○	○	→		町民課	189	

第4節 学習成果の活用

①学習成果を活用していくための支援の充実

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規 継続	23年度事業報告		24年度事業予定	担当	連番
					事業規模（実施日・回数・参加人数等）	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模（実施日・回数・参加人数等）		
1	自主的な生涯学習活動の支援	住民の自主的な生涯学習活動を支援します。	文書館ボランティア活動の支援	継続	新聞・写真資料の整理、展示準備などの作業に、延べ448名のボランティアに参加していただいた。	新聞整理が終盤にさしかかっており、新たな業務展開が必要である。	ボランティアによる新聞・写真などの資料整理、展示準備を実施する。	総務課	190
			サークル活動の活性化	継続	利用者の会の活動支援 随時	-	利用者の会の活動支援 随時	公民館	191
			図書館ボランティア活動の支援	継続	ボランティアの協力によるおはなし会の実施に向けた体制作りを行った。	ボランティアとの協力体制を構築し充実させていくことが課題である。	ボランティアの協力によるおはなし会を開催する。	寒川総合図書館	192
2	人材登録制度の充実	多様な講座が提供できるように地域の人材の発掘、情報収集を進め、制度のPRを行い制度活用の促進を図ります。	生涯学習人材登録制度の拡充	継続	登録者32名、メニュー数55、生涯学習人材登録制度PR講座の開催 8講座開催 延べ108人	制度やメニューの周知強化。	生涯学習人材登録制度の実施	生涯学習課	193
			生涯学習人材登録指導者研修会の開催	継続	生涯学習支援者研修会の開催 3月23日開催	-	生涯学習支援者研修会の開催	生涯学習課	194

第5節 参加を支える環境の整備

1 生涯学習推進体制の整備

①生涯学習を計画的・総合的に推進していくための体制の整備

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規 継続	23年度事業報告		24年度事業予定	担当	連番
					事業規模（実施日・回数・参加人数等）	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模（実施日・回数・参加人数等）		
1	生涯学習を企画・立案・実施するための組織体制の充実	地域ぐるみの生涯学習を推進するため、全町的・地域的・庁内の推進体制の確立とその活動の活性化を図ります。	生涯学習推進組織の活性化	継続	生涯学習調整会議幹事会・年1回 生涯学習推進会議・年2回	-	生涯学習調整会議・年2回 生涯学習調整会議幹事会・年2回 生涯学習推進会議・年2回	生涯学習課	195
			地域生涯学習推進員組織体制の充実	継続	推進員会議等の事業推進を図る。会議及び事業は中部22回 北部13回 南部14回	-	推進員会議等の事業推進を図る。会議及び事業は年15回程度	公民館	196
2	社会教育委員の活動の充実	地域の実情に応じた社会教育行政を行うため、委員活動の活性化を図ります。	社会教育委員活動の活性化	継続	社会教育委員会議・年5回 「いつでも、どこでも、だれでもが学べる環境づくり」平成24年2月22日答申	-	社会教育委員会議・年5回	生涯学習課	197

第5節 参加を支える環境の整備

2 様々な機関との連携による支援体制の整備

①関係機関との連携による学習の支援

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規 継続	23年度事業報告		24年度事業予定	担当	連番
					事業規模（実施日・回数・参加人数等）	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模（実施日・回数・参加人数等）		
1	関係機関との連携による学習支援体制の充実	県や周辺自治体との広域的な連携及び地域内の諸機関同士の連携による様々な支援体制を充実します。	保幼小教育連携	継続	各小学校が行事等を通して、学区内の保育園・幼稚園との連携を図った。	各小学校が行事等を通して、学区内の保育園・幼稚園との連携を図った	各小学校が行事等を通して、学区内の保育園・幼稚園との連携を図る	学校教育課	198
			県生涯学習センターとの連携	継続	県生涯学習情報システム「PLANETかながわ」にインターネットによる情報入力を行い、町生涯学習事業を随時情報提供した。	月1回で各課に照会をかけ、情報を収集しているが、その形式について検討。	県生涯学習情報システム「PLANETかながわ」にインターネットによる情報入力を行い、町生涯学習事業を随時情報提供する。	生涯学習課	199
			図書館情報相互利用	継続	学校、公民館、近隣図書館等との相互利用を図った。	今まで以上に連携を取っていくことが課題である。	学校、公民館、近隣図書館等との相互利用を図る。	寒川総合図書館	200
2	大学等との連携による事業の推進	住民ニーズを把握しながら大学等と連携することにより、質の高い講座を開催するように努めます。	大学との連携による講座の開催	継続	文教大学出張講座3回連続講座 「情報を読み解く力とコミュニケーション」 2月18日、3月10日、17日 参加人数6名、10名、13名	アンケート有。参加者からは好評であるが、周知方法等を検討し、参加者の増を図りたい。	文教大学出張講座3回連続講座（2、3月） 大学との調整の上決定	生涯学習課	201
			高等学校等との連携による講座の開催検討	継続	実施なし	-	検討	生涯学習課	202
3	民間学習機関との連携による事業の推進	民間学習機関との連携による事業の検討をします。	連携方策の検討	継続	実施なし	-	検討	生涯学習課	203

②団体や世代間の交流の支援

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規 継続	23年度事業報告		24年度事業予定	担当	連番
					事業規模（実施日・回数・参加人数等）	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模（実施日・回数・参加人数等）		
1	団体間の連携支援	文化・教育・福祉等ジャンルを超えた各種団体の連携・交流を支援します。	連携支援の実施	継続	不惑式（3月20日）において、健康課の健康指導を実施した。	-	文化・教育・福祉等ジャンルを超えた各種団体の連携を図る。	生涯学習課	204
			公民館の場の提供	継続	サークル活動へ場の提供	-	サークル活動へ場の提供	公民館	205
2	世代間交流の促進	世代間の意思の疎通や、年配者の知恵や技の伝承を行えるような事業の推進により、交流活動を充実します。	世代間交流事業の開催	継続	郷土研究会への委託事業で「昔の遊び教室」実施 8月17日 28人	昔の遊びに子ども達も興味をもち、親達も参加していた。遊びの内容が例年同じにならないよう工夫が必要か。	郷土研究会への委託事業で「昔の遊び教室」実施 7月 30人	生涯学習課	206
			親子で参加できる事業の拡充	継続	折り紙教室4/23 32人、楽しい紙芝居8/25 52人、タイルモザイク教室8/17, 24 延べ24人、羊毛講座12/1 13人、星空観察12/7 69人、散髪教室12/13 15人	-	タイルモザイク教室外7講座	公民館	207
			世代間交流事業の開催	継続	将棋・囲碁教室 毎月第1・3土曜日 延べ103人、百人一首カルタ大会毎月第2土 延べ151人	-	将棋・囲碁を通じて子どもとのふれあいの場を提供するとともに、ボランティア活動を促す。 毎月第1・3土曜日	公民館	208

第5節 参加を支える環境の整備

3 施設の有効活用

①施設の有効活用

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		担当	連番
					事業規模(実施日・回数・参加人数等)	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模(実施日・回数・参加人数等)			
1	社会教育施設の有効活用	新設の施設はもとより、既存施設の活用状況を再確認し、有効活用を図ります。	文化財学習センターの有効活用	継続	年間を通じての開館(開館日:火、水、金、土曜) 学校授業での活用(455人) 大学院の研究に活用(2回)	平成23年度は毎週土曜を試験的に開館。それにあわせ、新規に事業も実施。PRも積極的に行い、学校事業での利用も増え、大幅に入館者が増加した。大学院の学生が資料の研究に訪れるなど活用の幅も増えている。	年間を通じての開館(開館日:火、水、金、土曜) 学校授業での活用 考古資料、民具農具の研究活用 通年		生涯学習課	209
			南小学校ふれあいホールの有効活用	継続	年間を通じての利用 登録団体数 7団体	-	年間を通じての利用		生涯学習課	210
			青少年広場の有効活用	継続	通年	-	通年		生涯学習課	211
			図書館の充実	継続	資料の充実、利用者支援を図った。	常に利用者のニーズを把握していくことが課題である。	資料の充実、利用者支援を図る。		寒川総合図書館	212
			公民館の有効活用	継続	卓球・バトミントンの開放 随時	-	卓球・バトミントンの開放 随時		公民館	213
2	スポーツ施設の有効活用	心身の健康維持を図るため、各スポーツ施設の有効活用を促進します。	寒川総合体育館の有効活用	継続	多くの町民に施設を利用してもらい心身の健康と体力の向上を図ってもらう。	-	多くの町民に施設を利用してもらい心身の健康と体力の向上を図ってもらう。		都市計画課	214
			さむかわ庭球場の有効活用	継続	週6日間開場した	施設の老朽化が著しい。	週6日間の開場		スポーツ振興課	215
			町営プールの有効活用	継続	7月第3土曜日～8月末日まで開場した	施設の老朽化が著しい。	7月第3土曜日～8月末日までの開場		スポーツ振興課	216
			スポーツ公園の有効活用	継続	年末年始を除く通年開場した	河川敷の施設であることや管理施設がないことから、日常的な維持管理が不十分である。	年末年始を除く通年開場		スポーツ振興課	217
3	学校施設の有効活用	学校活動に使われていない時間帯の学校体育施設を有効に活用します。	学校体育施設の有効活用	継続	体育館:3中学校、5小学校開放 グラウンド:5小学校開放 夜間照明施設:2中学校開放	開放施設が学校施設であること、利用時間が平日夜間、土日ということもあり、十分な管理体制を維持することが困難な状況である。将来的に制度設計、管理体制の見直しを検討する時期となっている。	体育館:3中学校、5小学校開放 グラウンド:5小学校開放 夜間照明施設:2中学校開放		スポーツ振興課	218
4	その他の公共施設の有効活用	各施設の特長・特徴を十分に発揮できるように、施設の有効活用を図ります。	文書館の充実	継続	1129点の資料を新規に閲覧できるようにし、331件のレファレンスに対応した。企画展を1回、ミニ展を3回、講座2本、講演2回を実施した。	-	所蔵資料を充実、質の高いレファレンスを実施する。企画展3回、講座2本・10回、講演2回を開催する。		総務課	219
			地域集会所の有効活用	継続	地域住民の活動拠点として、引き続き地元自治会を中心に構成する指定管理者による管理運営を行った。(利用回数3,990回・利用者44,064人)	修繕維持経費が増大しているが、町から十分な修繕費を確保できない状況になっている。	引き続き、5年間指定管理を地域集会所運営委員会連絡協議会(地域集会所を持っている自治会を中心とした運営委員会の集合体)に委託する。		町民課	220
			子育てサポートセンターの充実	継続	子育て相談、子育て啓発活動、子育てサークルの育成支援を行う。(全ての開所日)	支援センターについてニーズアンケートを実施	子育て相談、子育て啓発活動、子育てサークルの育成支援を行う。(全ての開所日)		子育て支援課	221

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規 継続	23年度事業報告		24年度事業予定	担当	連番
					事業規模（実施日・回数・参加人数等）	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模（実施日・回数・参加人数等）		
4	その他の公共施設の有効活用	各施設の特性・特徴を十分に発揮できるよう、施設の有効活用を図ります。	公園施設・設備の充実	継続	寒川駅前3号公園の整備、目久尻川ふるさとの川整備事業に伴う一部用地買収、町民の寄付により10公園に11基の遊具を設置、上の山公園用地の一部を所有者に返還、他の公園等の維持管理を行った。	各公園の遊具やベンチ等の老朽化が進む中で、維持管理するための予算確保がむずかしい。	寒川駅前2号公園の整備、田端矢島公園の水飲み場・日陰屋根設置、他の公園等40箇所の維持管理を行う。	都市計画課	222

第5節 参加を支える環境の整備

4 参加を支える環境づくり

①参加しやすくするための環境づくり

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定		担当	連番
					事業規模（実施日・回数・参加人数等）	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模（実施日・回数・参加人数等）			
1	子育て世代が参加しやすい環境整備	子育て世代が参加しやすい環境を整備するため、住民（ボランティア等）の協力を得ながら、講座開催時の託児の実施を検討します。	講座開催時の託児の実施	継続	各種講座、研修会時の託児実施	(社会福祉協議会より) 保育時間が長いとボランティアさんの負担が大きい。せめて2時間まで。保育年齢や状態により対応できるボランティアさんが限定されてしまう。アンケート無	各種講座、研修会時の託児実施		福祉課	223
				継続	ファミリーサポート研修会時 3回実施	引き続き実施	ファミリーサポート研修会時 3回予定	子育て支援課		
				継続	講座開催時にはボランティアセンターへ依頼する。	事業開催時には、保育の依頼をしているが、今年度については、需要が無く実施していない。	24年度についても、事業開催時には、ボランティアセンターへ依頼する予定。	町民課		
				継続	講座開催時の町ボランティアセンターからのボランティア派遣	-	講座開催時の町ボランティアセンターからのボランティア派遣	生涯学習課		
				継続	講座開催時に社会福祉協議会と協議し、保育を依頼（家庭教育講演）	-	講座開催時に社会福祉協議会と協議し、保育を依頼（家庭教育講演）	公民館		
2	障害者、高齢者等が生涯学習に参加しやすい環境の整備（情報バリアフリー、施設バリアフリー）	障害や高齢など事業参加を阻害する要因を少しでも減少させ、講座等に参加しやすいように環境整備を推進します。	手話通訳・要約筆記等の設置及び派遣	継続	手話通訳・要約筆記等の設置及び派遣（手話通訳者派遣件数：157、要約筆記者派遣件数17件）	制度利用者の固定化の傾向あり。	手話通訳・要約筆記等の設置及び派遣		福祉課 関係各課	224
			車イス等に対応した講座の開催	継続	講座ごとに工夫する。	-	講座ごとに工夫する。		関係各課	225
			障害者・高齢者の学習支援の環境整備	継続	大活字本等の購入を行った。	大活字本は、発行されるタイトルが少なく、1冊が2冊など複数になり、1冊単価も高額であるため選書が難しい状況である。	大活字本の継続的購入する。		寒川総合図書館	226

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規 継続	23年度事業報告		24年度事業予定		担当	連番
					事業規模（実施日・回数・参加人数等）	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模（実施日・回数・参加人数等）			
3	講座等の開催方法の配慮	通常の開催方法では、参加しにくい、勤労者や子育て世代が参加しやすいように、講座の開催曜日、時間など開催方法を工夫します。	開催時間の工夫	継続	受講者の対象年齢等の設定はしないが講座の内容により開催時間や曜日を工夫する。また、託児の実施も併せて計画する。	いつ、何時に開催するかのニーズの把握が課題である。	事業の内容により、開催時間や曜日の工夫を今後も検討していく。	町民課	227	
				継続	川の生き物調査隊8/7(日)開催 環境映画&節電講座11/26(土)開催 野鳥観察会2/11(土)開催	全てアンケート実施有	自然環境に関する事業について、勤労者や子育て世代が参加しやすいように、土日祝日の開催を継続する。	環境課		
				継続	就労対策としてパソコン講座を開催。 ・ワード初級（1回） 5名 平日・午前 全6回 10/24、26、28、31、11/2、4 ・エクセル初級（1回） 6名 平日・午後 全6回 10/24、26、28、31、11/2、4 ・ワード中級（1回） 7名 毎週土曜日・午前 全6回 11/12、19、26/12/3、10、17 ・エクセル中級（1回） 5名 毎週土曜日・午後 全6回 11/12、19、26、12/3、10、17	・就労を目的としない受講希望者も多い。 ・アンケート実施	実施予定無し	産業振興課		
				継続	PTA指導者研修会等対象世代に合わせて開催曜日、時間を工夫した。	-	対象世代に合わせて開催曜日、時間を工夫する。	生涯学習課		
				継続	講座開催を土・日曜日にも実施した。	-	講座開催を土・日曜日や夜間開催も実施	公民館		
				継続						
4	IT機器を活用した学習の支援	インターネットを活用して、資料の検索や施設の予約ができるようにするなど、学習の利便性を高めるシステムを構築します。	インターネットを活用した資料予約システムの提供	継続	-	-	-	関係各課	228	
			インターネットを活用した公共施設予約システムの提供	継続	寒川総合体育館のホームページより利用室の空き情報や利用室の抽選予約システム管理を行った。 公共施設利用予約システムを366日稼働した	10月上旬に町民に対しアンケート（利用者満足度調査）を実施した。 利用者が行う本申請、許可書等の受領、利用料金の支払いが、開庁日のスポーツ振興課の窓口に限定されている。	寒川総合体育館のホームページより利用室の空き情報や利用室の抽選予約システム管理を行う。 公共施設利用予約システムを365日稼働する	都市計画課 スポーツ振興課	229	

NO	施策名	4年間の取り組み目標	主な実施事業	新規継続	23年度事業報告		24年度事業予定	担当	連番
					事業規模（実施日・回数・参加人数等）	事業の課題、問題点、アンケートの有無等	事業規模（実施日・回数・参加人数等）		
4	IT機器を活用した学習の支援	インターネットを活用して、資料の検索や施設の予約ができるようにするなど、学習の利便性を高めるシステムを構築します。	インターネットを活用した資料検索の提供	継続	利用者支援サービスを行った。	利用しやすい検索システムが常に、見直しを行っていくことが課題である。	利用者支援サービスを行う。	寒川総合図書館	230
5	教材等の貸し出しの充実	住民の主体的な学習活動に必要な教材・機材等の貸し出しを充実します。	防犯パトロール時等腕章等の貸し出し	継続	各団体等からの依頼により実施した。 依頼団体：2	-	各団体等からの依頼により実施する。	防災安全課	231
			文化財学習センターの民具等資料の貸し出し	継続	考古資料 民間展示館での展示のため（4月～12月） 神奈川県主催の展示のため（12～3月） その他 香川公民館へわらぞうり編み台（5～6月）	考古資料の中には貴重な物も多く、貸出も多い。町文化財のPRのためにも積極的に貸出等をし活用を図りたい。	考古資料、民具等の貸出 通年	生涯学習課	232
			青少年広場バーベキュー関連器具の貸し出し	継続	通年	貸出器具の老朽化	通年	生涯学習課	233
			防火・防災ビデオ等の貸し出し	継続	7事業所に対し、防火・防災ビデオ等を貸出し、防火防災教育の一助にした。	新規ビデオ等の購入ができず、内容が古かったり、実情に合っていないものがある。	随時、貸出し要望のある団体・事業所に対し、防火・防災ビデオ等を貸出し、防火防災に努めるよう指導する。	消防本部予防課	234
			公民館の機材の貸し出し	継続	住民の主体的な学習活動に必要な教材・機材の貸出を行う。随時：団体等	-	住民の主体的な学習活動に必要な教材・機材の貸出を行う。随時：団体等	公民館	235